

PLUS



スマート AI ボード users manual

ユーザーズマニュアル



スマートAIボード User's Manual



- 01** 立ち上げからセットアップまで
- 02** ファームウェアのアップデート、初期設定
- 03** 基本操作
- 04** 投影方法の詳細
- 05** インタラクティブホワイトボード
- 06** Windowsの設定
- 07** カメラの設定
- 08** 壁紙・ウェルカムボードの設定
- 09** 詳細な設定
- 10** Androidアプリのインストール/運用方法
- 11** FAQ



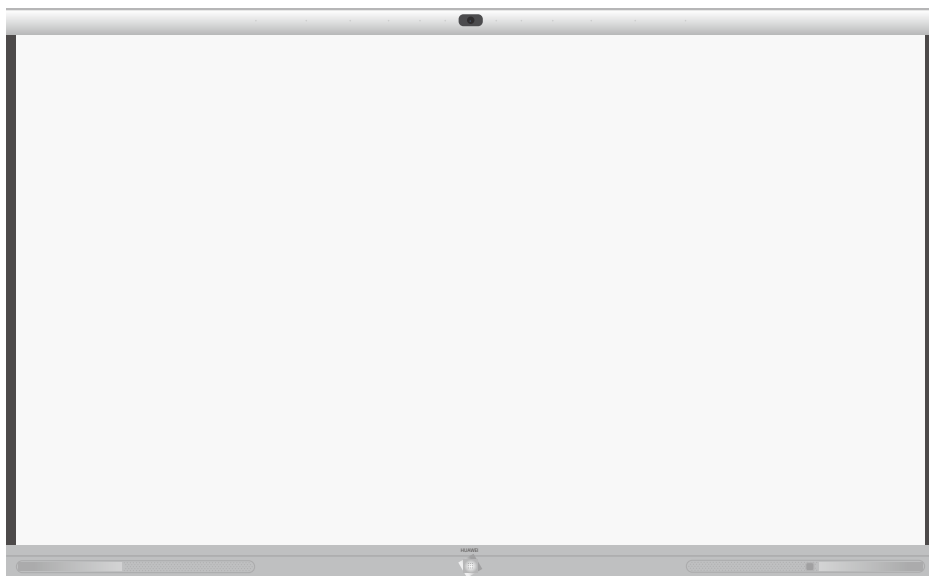
01

立ち上げからセットアップまで

スマートAIボードの電源を入れてから基本のセットアップまでを解説します

内容物

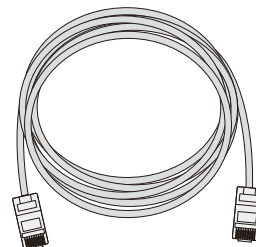
■ 86Pro・65Pro/S共通



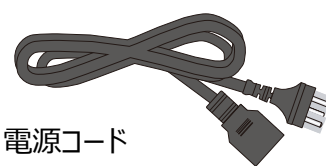
ディスプレイ本体



ペン×2本



LANケーブル



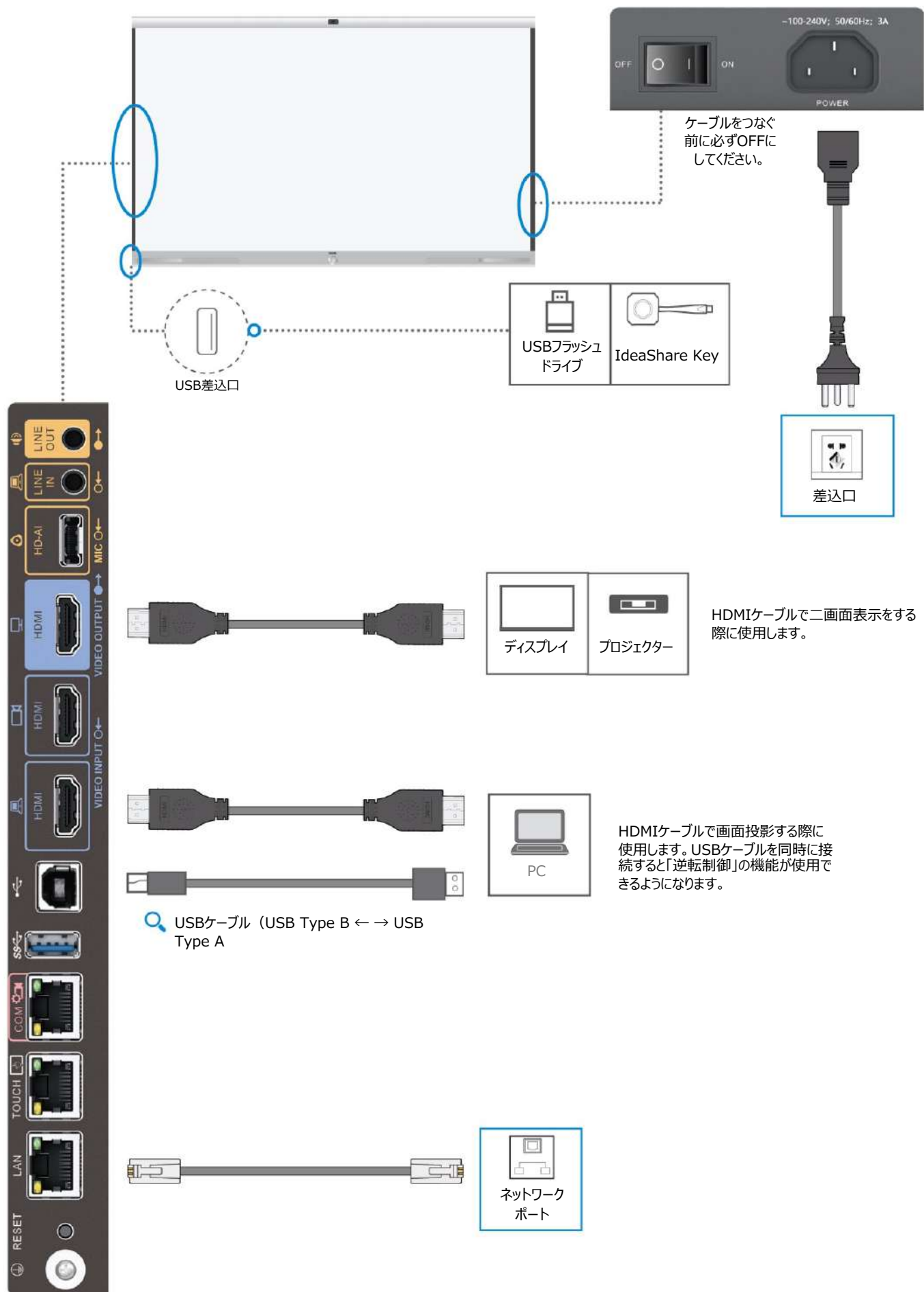
電源コード

■ 86Proのみ



壁掛け用ブラケット
(65インチはオプションになります)

各部機能



ソフトウェアのダウンロード

スマートAIボードの最新ファームウェア、ideashareアプリは、以下のサイトよりダウンロード可能です。

<https://www.plus-vision.com/jp/support/download/software.html>

PLUS ビジョン事業部
<ミーティングツール>

Global | 企業TOP | オフィス空間・家具 | 文房・事務用品 | ミーティングツール

製品情報 | ソリューション | コラム | カタログ・サポート | **ダイレクトショップ** | お問い合わせ

カテゴリから探す

HOME > カタログ・サポート > ソフトウェアダウンロード

ソフトウェアダウンロード

> ビジョン事業部製品に関するお問合せ

> 修理のご相談

> FAQ

> 取扱説明書・図面ダウンロード

> **ソフトウェアダウンロード**

> カタログ・チラシダウンロード

> 本体アップデート

> サイネージ用テンプレートダウンロード

> 保守終了製品一覧

> 長期使用電子黒板点検バック（右側）

> BMLinkS関連

> N-31 / N-21 / N-20シリーズ USBフラッシュメモリ動作確認リスト

> 付属プリンタのメンテナンスについて

> UPICシリーズ用特集

> スマートAIボード ソフトウェアダウンロード

> ライブシリーズ ソフトウェアダウンロード

> コピーボード製品ソフトウェアダウンロード

> インタラクティブ（電子黒板UPIC）製品ソフトウェアダウンロード

ソフトウェアの説明

製品名	品番	ダウンロード	ソフトウェアの説明
スマートAIボード	SAB-086PRO-IC5SET SAB-086PRO-IC7SET	ダウンロード	スマートAIボードの最新のファームウェアです。
ideashare	SAB-065PRO-IC5SET SAB-065PRO-IC7SET	ダウンロード	スマートAIボードの投影用アプリideashare

スマートAIボード

製品名	品番	ダウンロード	ソフトウェアの説明
スマートAIボード	SAB-086PRO-IC5SET SAB-086PRO-IC7SET	ダウンロード	スマートAIボードの最新のファームウェアです。
ideashare	SAB-065PRO-IC5SET SAB-065PRO-IC7SET	ダウンロード	スマートAIボードの投影用アプリideashare

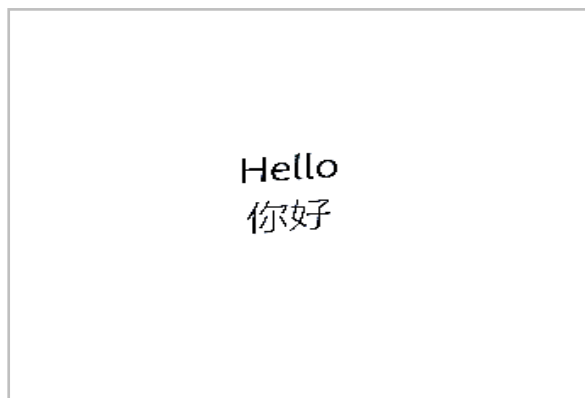
ライブシリーズ

製品名	品番	ダウンロード	ソフトウェアの説明
LIVE Whiteboard ソフトウェア	LWB-0507SST	ダウンロード	LIVE Whiteboardのカメラ画像を補正して表示するアプリケーションです。各種WEB会議アプリケーションの画面共有機能を使用して板面をリアルタイムに共有することができます。

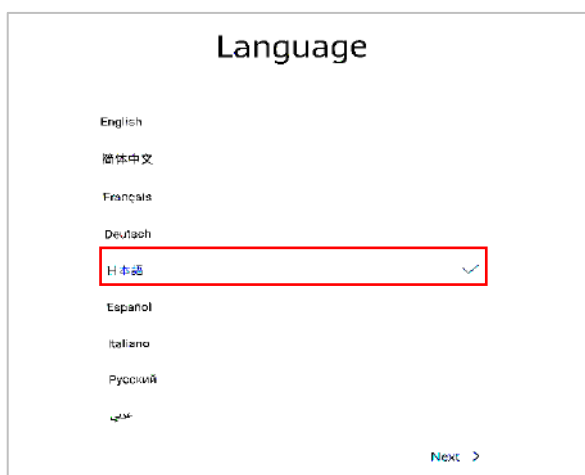
コピーボード製品

製品名	品番	ダウンロード	ソフトウェアの説明
メールアドレスマネージ ャー	NL-32S / NL-32W	ダウンロード	社員証IDとメールアドレスを関連付けたCSVファイルの一括登録や更新、ファイルの削除を行うN-32専用ソフトウェアです。ネットワークのNL-32を検索し、アポ

スマートAIボード本体の電源を入れてください



- 電源を入れると左の様な画面が表示されるので、以下の手順に従い設定をして下さい。



- Languageで使用言語を設定します。
日本語を選択して「Next」を押してください。

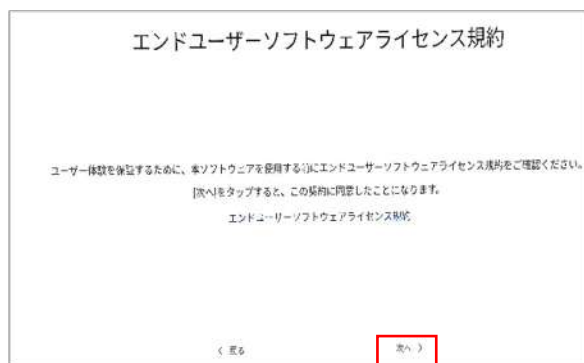


- Wi-Fiを接続する画面が表示されます。
後で設定が可能ですのでここでは「スキップ」を押してください。

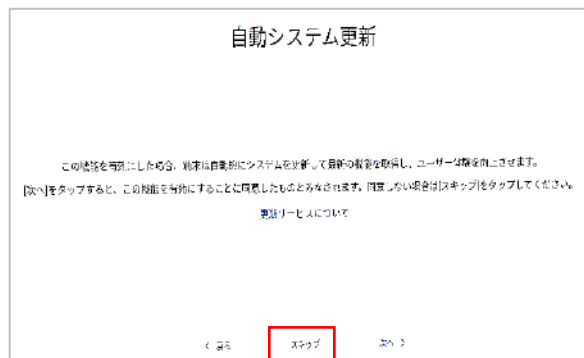
※起動後、画面右下の「設定」⇒「詳細設定」
⇒「Wi-Fi」から設定が可能です。



- タイムゾーンで時間を設定します。
(日本の場合は「大阪、札幌、東京」をご指定ください)



- ライセンス規約の画面が表示されます。
そのまま「次へ」を押してください。



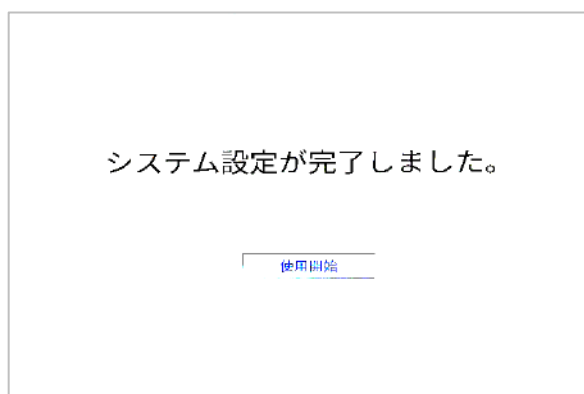
- 自動システム更新の画面が表示されます。
ここでは「スキップ」を選択してください。



- IdeaShareKeyのペアリング画面が表示
されます。
ここでは「スキップ」を押してください。



- 会議サービスの画面が表示されます。
そのまま「次へ」を押してください。



- 以上の手順でシステム設定が完了です。



02

ファームウェアアップデート、初期設定

スマートAIボードのファームウェアを最新のものにアップデートします。

ファームウェアを最新のバージョンにアップします。お手元に以下をご用意ください。

- LANケーブル
- Windowsを搭載したパソコン（※スマートAIボード搭載のOPSからは操作できません）
- 最新のファームウェア

注意：作業前に事前にダウンロードを行うこと

01. スマートAIボード左側面からWindows搭載PCとLANケーブルで接続します。



- Windows搭載PCとLANで接続。スマートAIボード右上の接続が下記の様になっていることを確認。



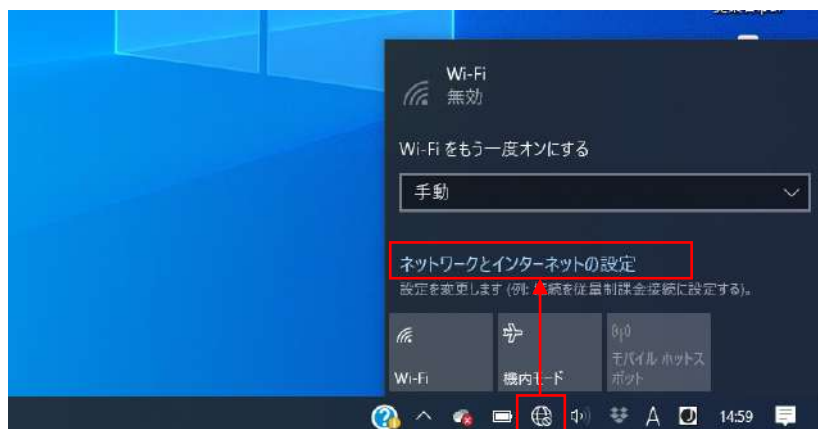
02. スマートAIボードのホーム画面右下「設定」から「詳細設定」、「有線ネットワーク」
「自動検出」をオフにしてIPアドレスを確認（最後に必ず右下の保存をしてください）



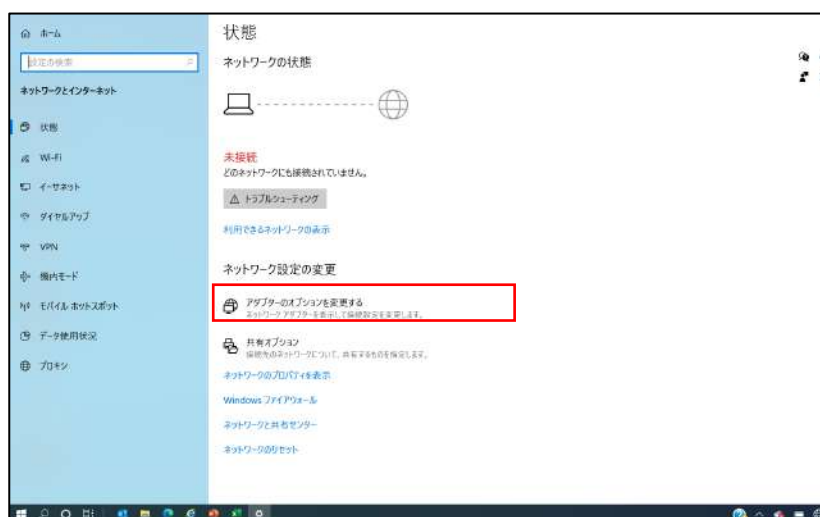
この場合は192.168.1.1

03. スマートAIボードとお手持ちのPC端末のネットワーク接続設定を無効にする
(WiFi、LANなど)。

04.お手持ちのPC端末からイーサネットの設定を行います。



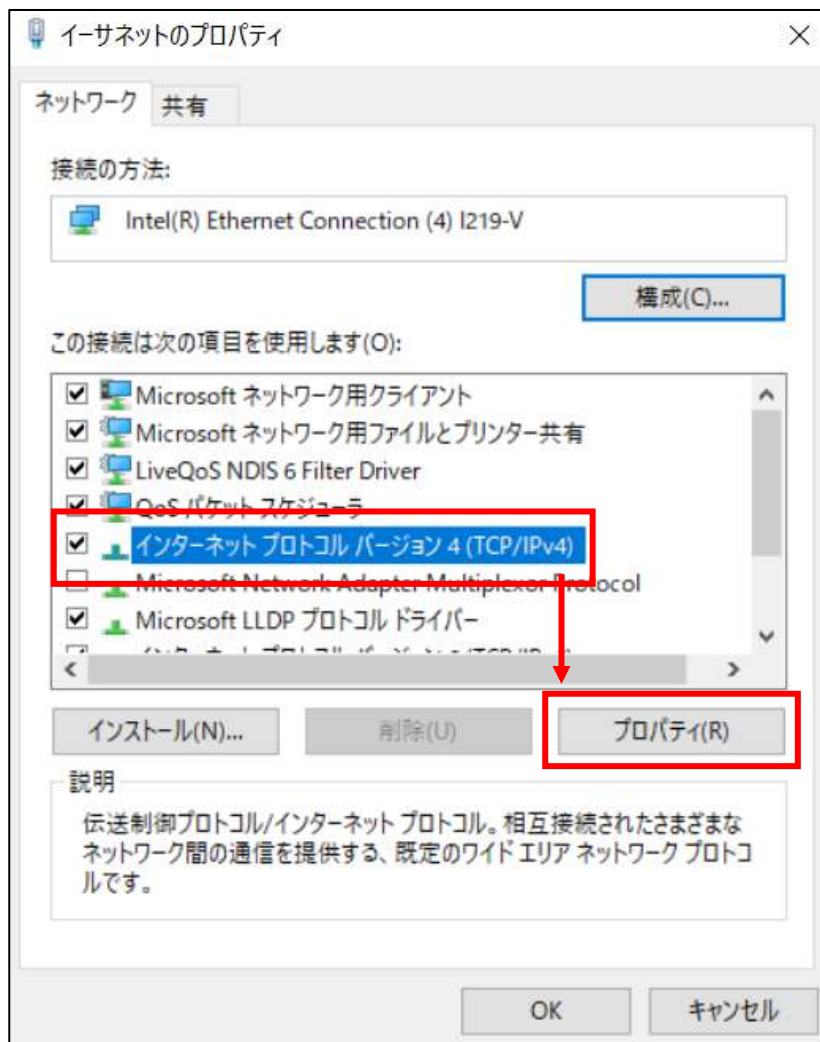
画面右下のネットワーク接続のアイコンから「ネットワークとインターネットの設定」をクリック。



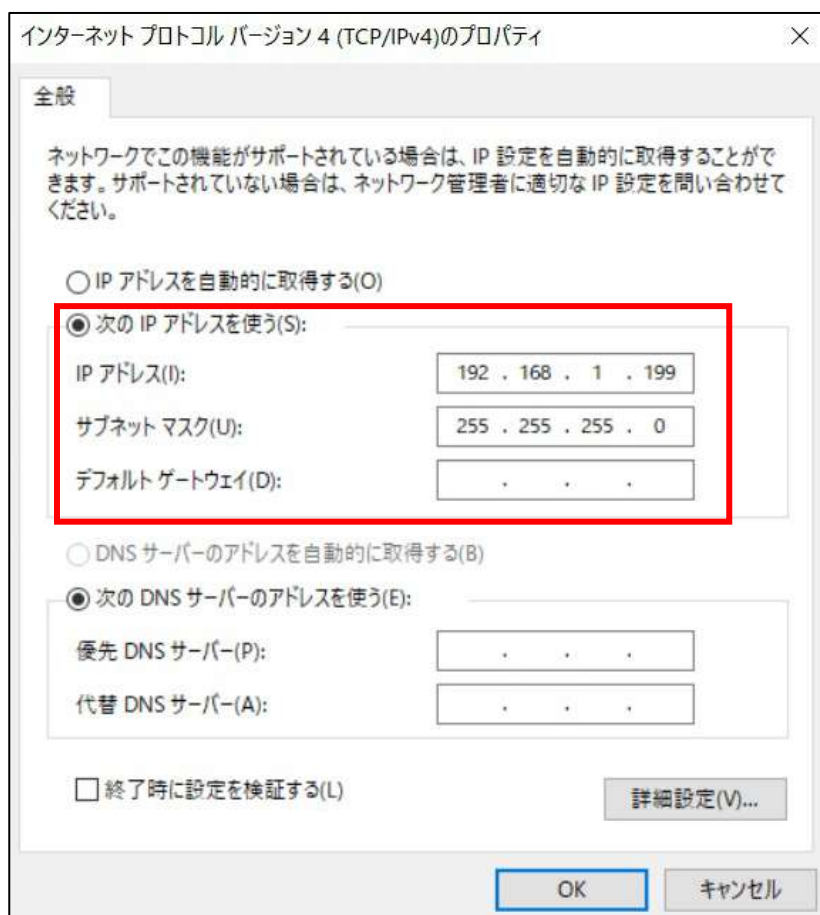
左のウィンドウに遷移したら「アダプターのオプションを変更する」をクリック。



ネットワーク接続のウィンドウで「イーサネット」のアイコンを選択。



イーサネットの「プロパティ」ウィンドウから「インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択して「プロパティ」をクリック。



「次のIPアドレスを使う」を選択して、「IPアドレス」に、P12で確認したスマートAIボードのWAN IPv4の最後の数字を199に変えたものを入力。

192.168.1.1



192.168.1.199

サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定

05. InterExplorerで02（P10）で確認したIPを打ち込む。
「https://xxx.xxx.xxx.xxx/#/login」

06. セキュリティ警告が出た場合は詳細情報から接続



画面左下にある「詳細設定」をクリック。

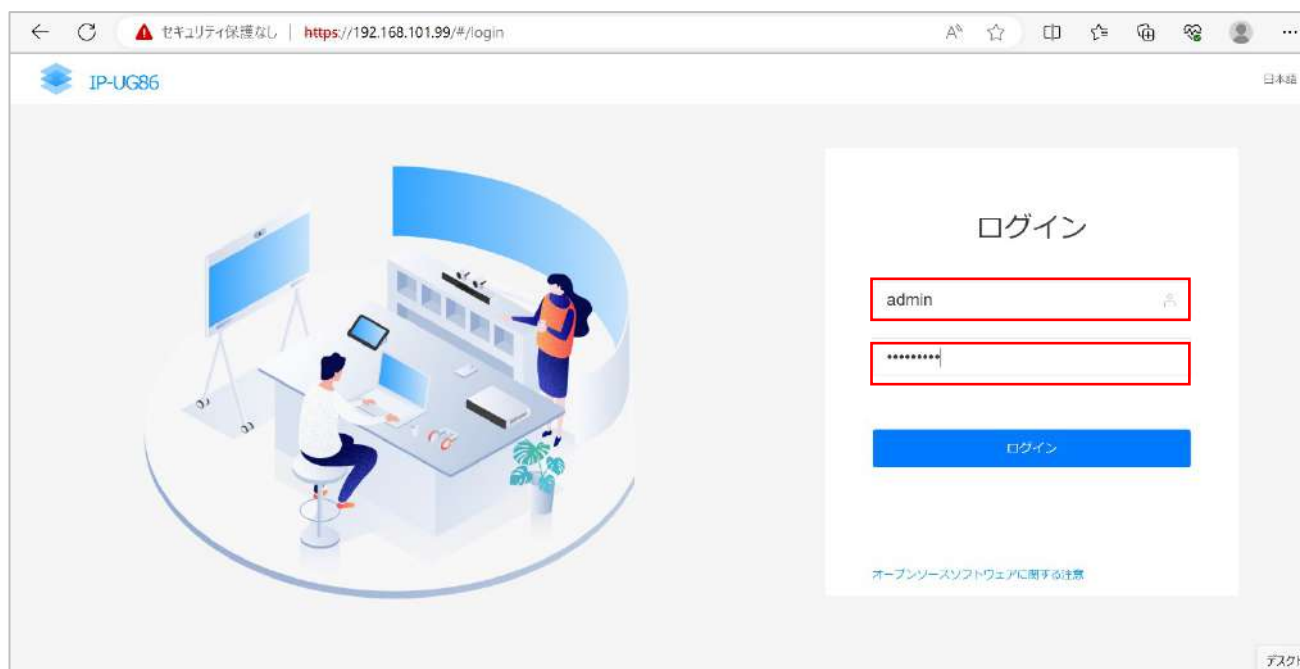


左記画面が表示されますので、「192.168.〇〇.〇〇」に進むをクリック。

07. ログイン画面でIDとパスワードを入力してログインしてください。

初期設定はID「**admin**」、パスワード「**Change_Me**」

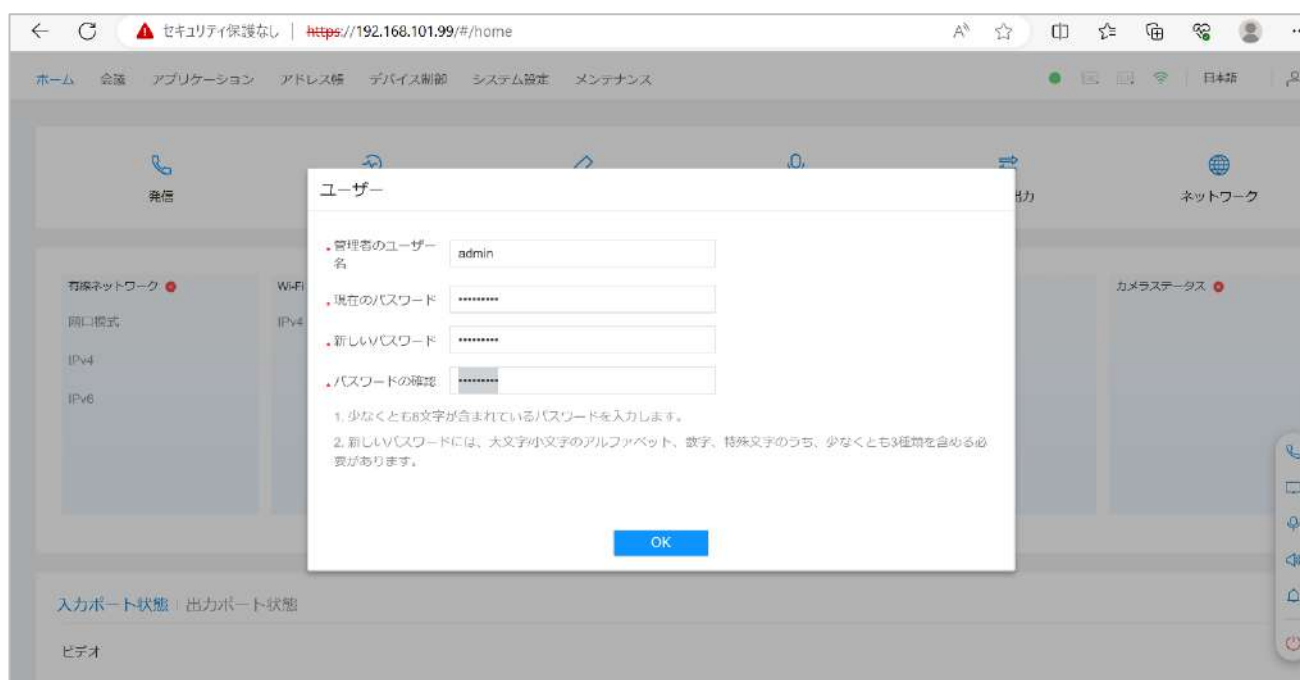
※パスワード「**Change_Me**」でログインできない場合は「**1qaz2wsx@**」をお試しください。



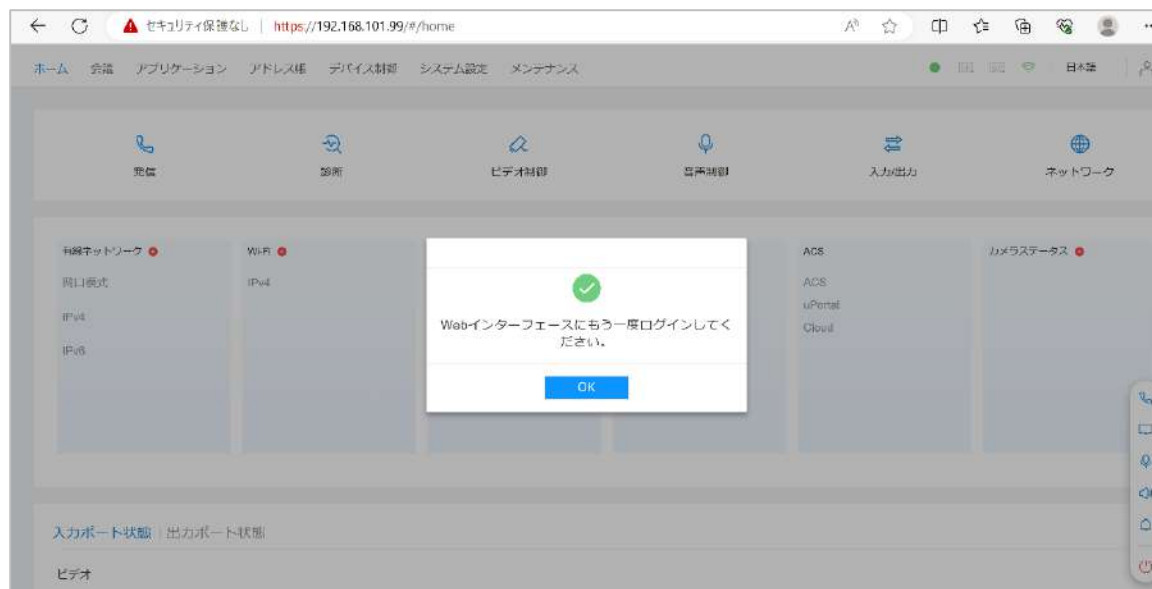
08. ログイン後、新しいIDとパスワードを設定するように求められますので

「**1qaz2wsx@**」に変更してください。

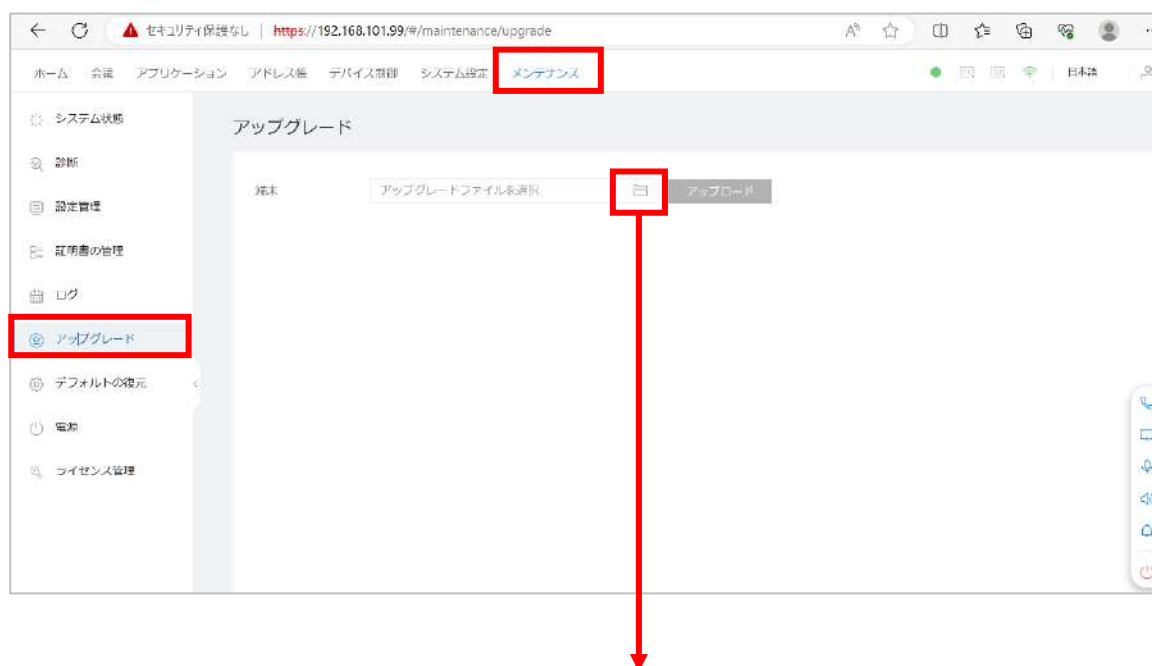
(※任意で設定頂いても問題ありませんが、変更したパスワードを紛失した場合、スマートAIボードのリセットが必要になりますのでご注意ください)。



09. IDとパスワードの設定が完了したら再度ログインしてください。



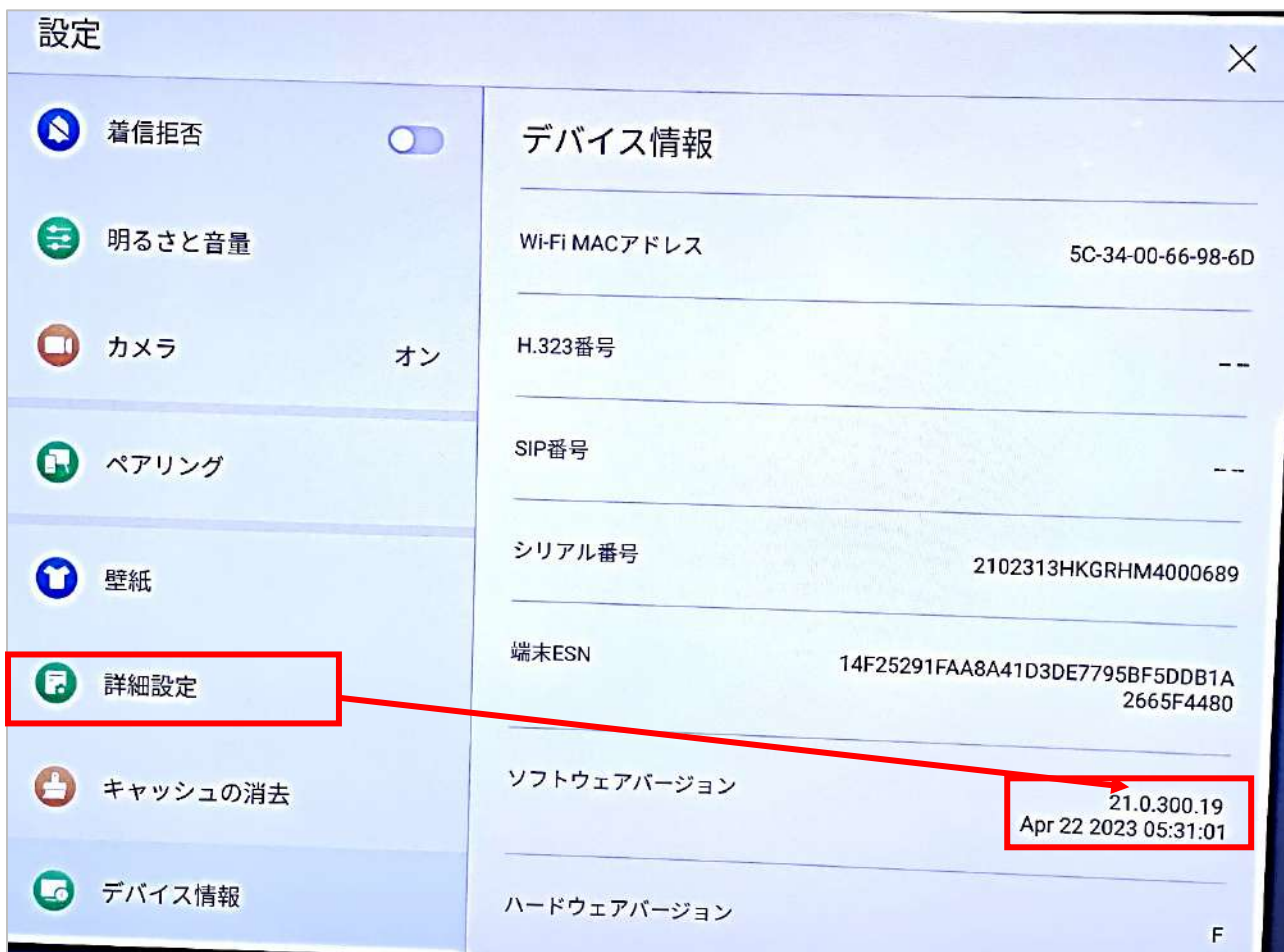
10. 上部のメニューから「メンテナンス」を選択。左のメニューから「アップグレード」を選択



11. ファイルマークをクリックし、P6でダウンロードした「Collaboration Device_21.0.300.〇〇」のファイルを開きます。ファイル内の「SW」を開き、「**upgrade.dat**」を選択（ダブルクリック）してください。その後アップロードボタンをクリックすると更新が始まります。

12. アップロードが完了したら自動で再起動いたします。

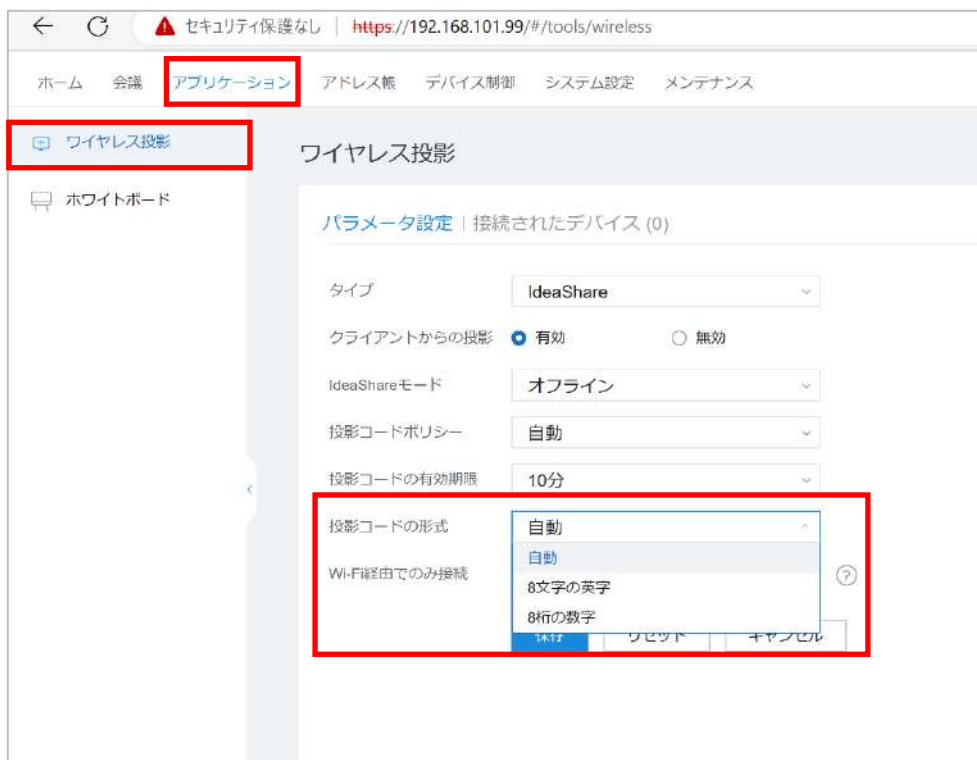
起動後、スマートAIボードのホーム画面右下「設定」から「デバイス情報」を開き、「ソフトウェアバージョン」を確認。アップデートされてることをご確認ください。



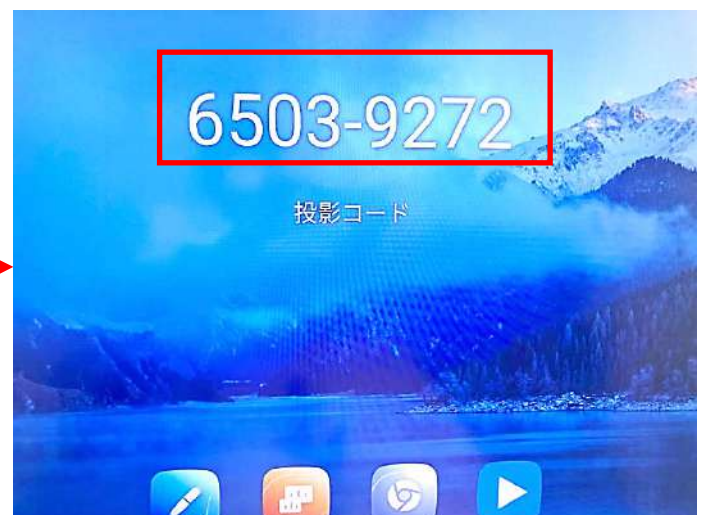
※アップデート完了後、再度WEB管理画面へログインしてから行います

上部の「アプリケーション」から左の「ワイヤレス投影」を選択。

「投影コードの形式」で「8桁」を選択してください。正常に保存が出来ていれば本体の投影コードが数字8桁へと変更されます。

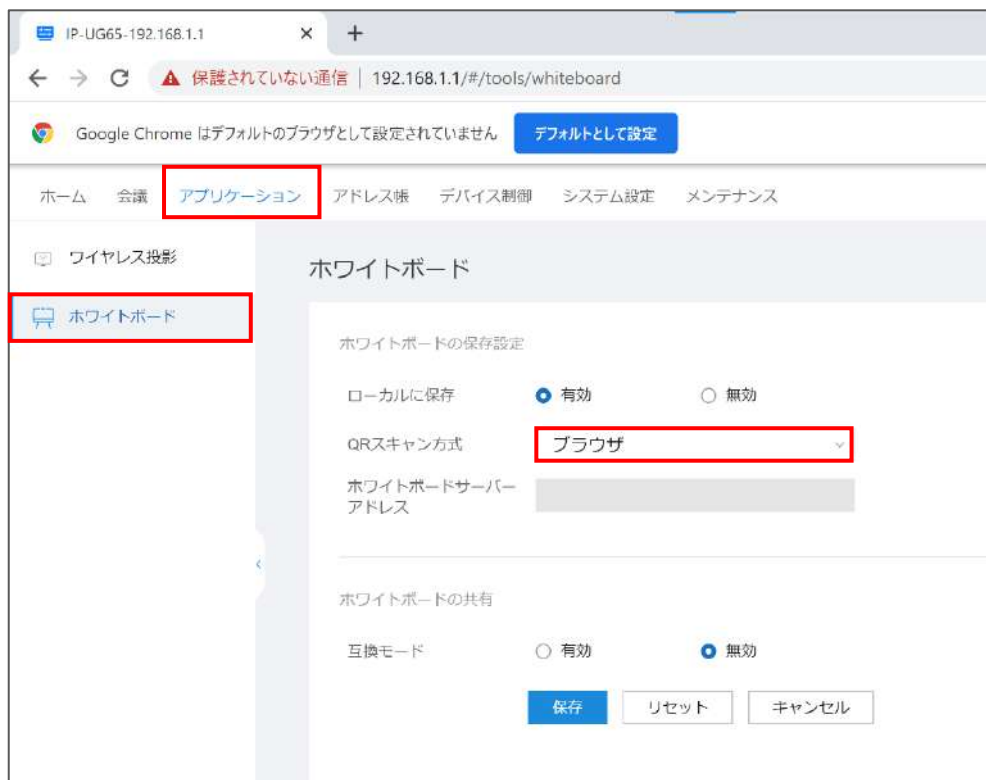


初期状態・リセット後は「自動」になっております。



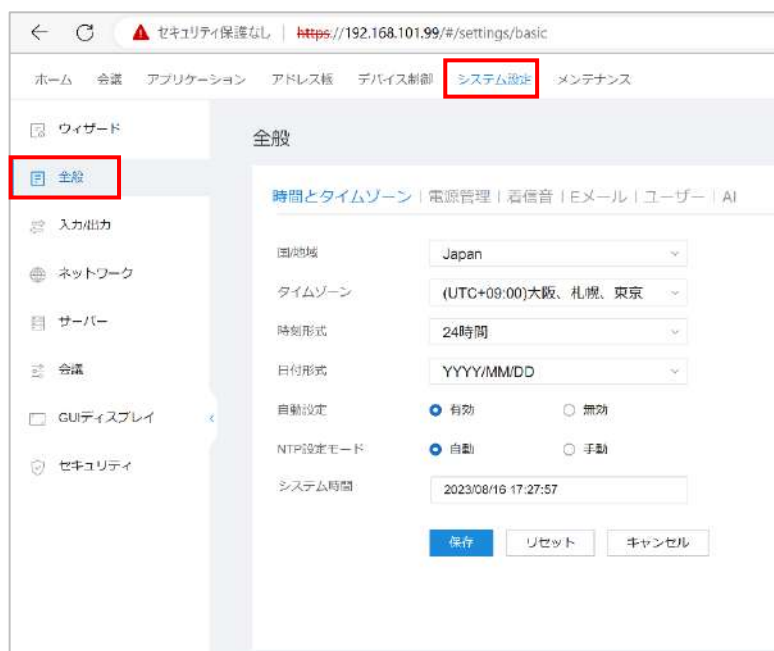
ホワイトボードの設定

「アプリケーション」から左の「ホワイトボード」を選択し、
QRスキャン方式を「ブラウザ」に設定する。



時刻の設定

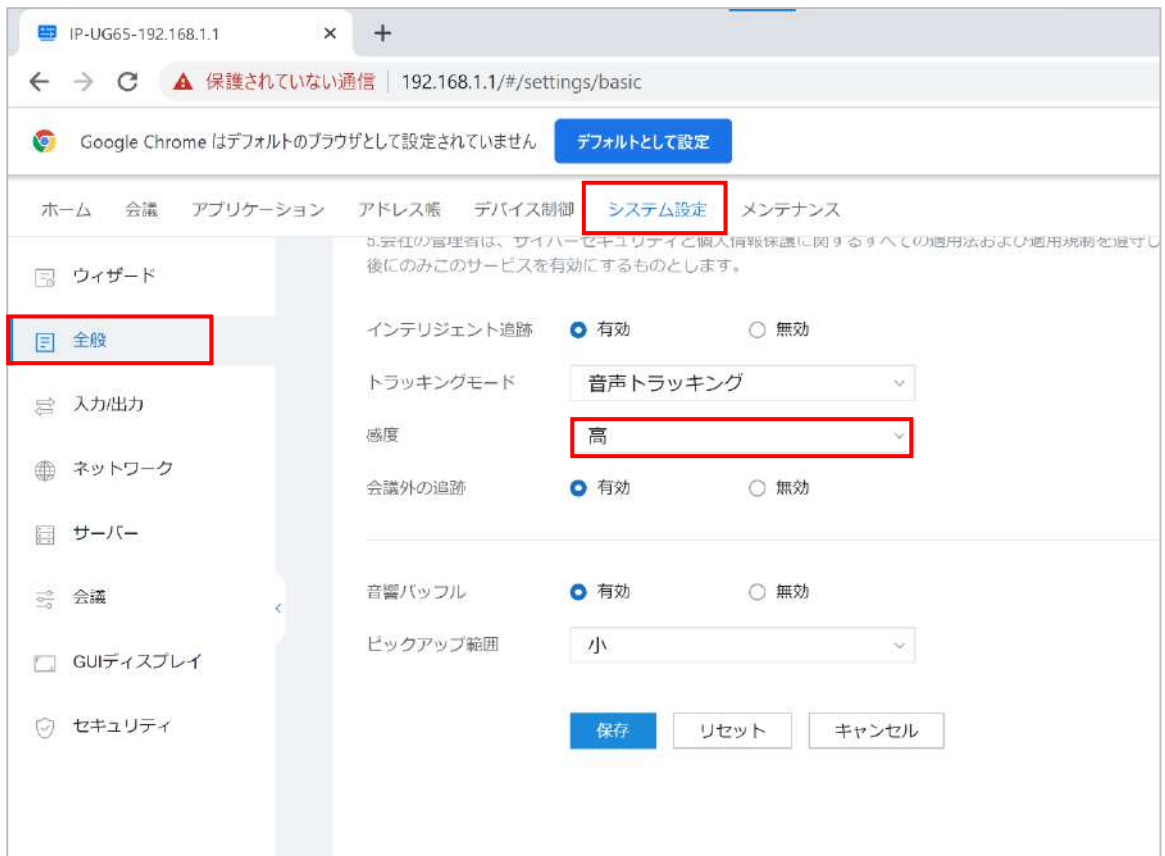
ご使用されるネット環境などによって、本体時刻にずれが生じる場合があります。
その際は管理画面にて設定してください。



上部タブより「システム設定」を選択。
左部タブの「全般」から「時間とタイムゾーン」
を選択し、設定してください。

音声感度の設定

「システム設定」から左の「全般」を選択。「AI」の項目から下へ進み、感度の欄を「高」へ変更する。





03

基本操作

スマートAIボードはホーム画面から簡単かつ直感的な操作でそれぞれの機能やWindowsへのアクセスが可能です。

ホーム画面

ウェルカムボード



アンドロイドアプリケーション



左にスワイプ



ホーム画面

右にスワイプ



ナビゲーター



Windowボタン



ホームボタン
いつでも「ホーム画面」に
戻ることができます

設定
各種設定は
こちらで行います

Windows画面





04

投影方法の詳細

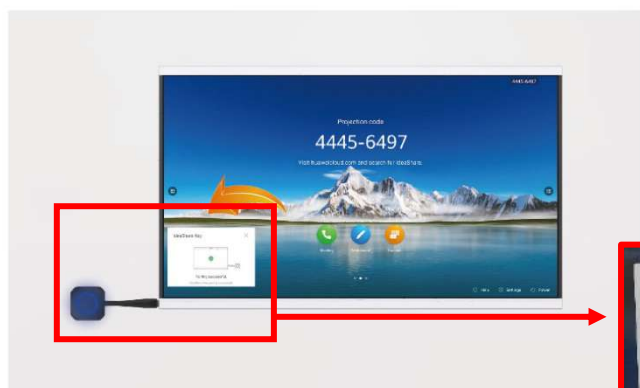
スマートAIボードとPCをワイヤレスで接続するIdeaShareKeyおよびIdeaShareアプリの設定を行います。

Idea Share Keyの接続及び使用方法（Windows）

Idea Share KeyはワンタッチでスマートAIボードとPCを接続するデバイスです。

※これらの機能は現在Windows/MACのみの提供となります。

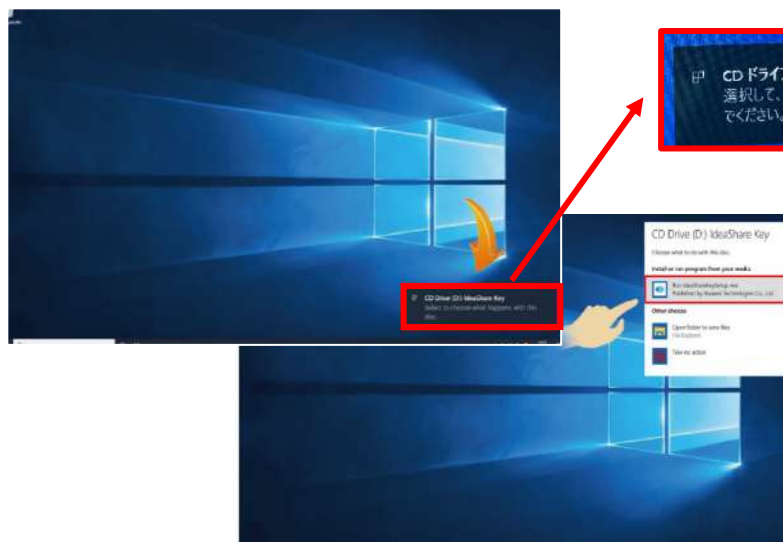
※IdeaShareKeyはPCの種類によっては繋がりにくい場合があります。



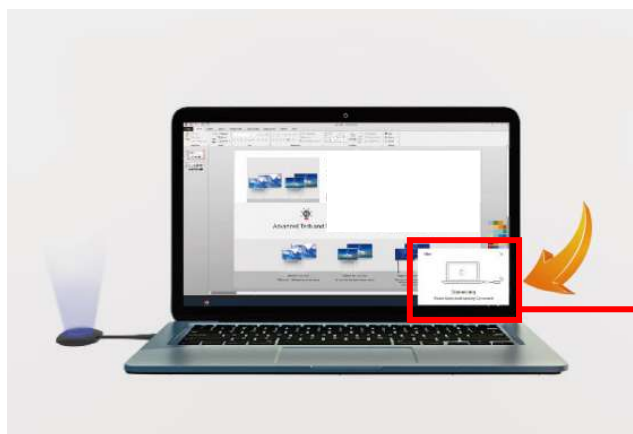
- スマートAIボードの左側面のUSB端子に Idea Share Keyを挿入してください。青いライトが点灯し、「ペアリングに成功しました」というウィンドウがスマートAIボードの画面左下に表示されるまでお待ちください。



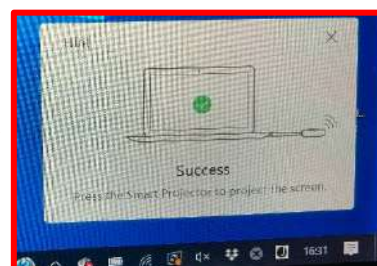
- 本体とのペアリングは1度で記憶するので挿したまま放置することは避けてください。USB差込部分が折れ曲がる可能性があります。



- スマートAIボードからIdea Share Keyを取り外し、PC端末へ挿入し、ウィンドウの右下隅に表示されるウィンドウをタップします。
- 「アイデア共有キーセットアップの実行」を選択。はいを選択してIdeaShare キー の実行ファイルをインストールします。



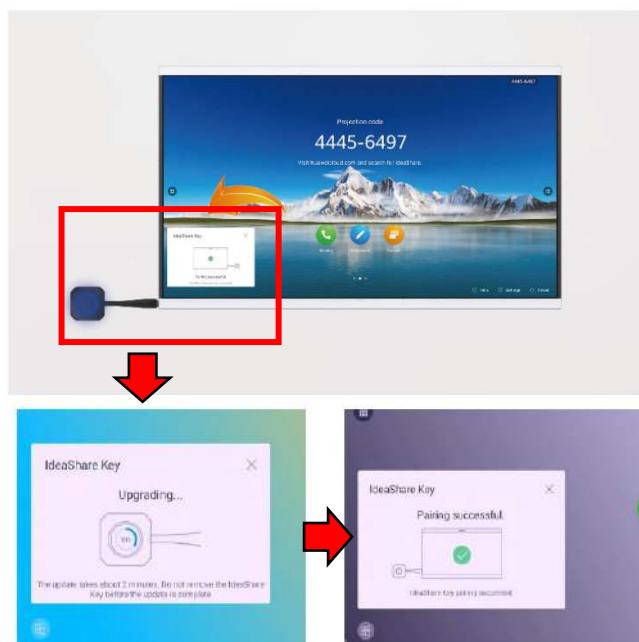
- インストール後、接続を示すウィンドウがPC 端末の画面右下に表示されるので、IdeaShareKeyのボタンを押すとスマートAIボードに画面が投影されます。



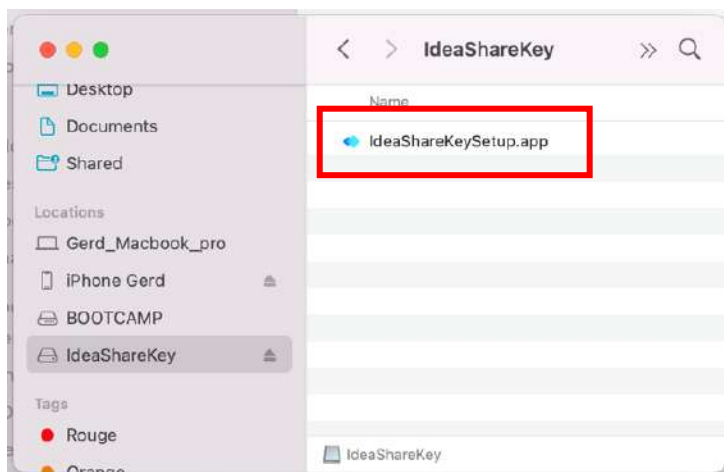
Idea Share Keyの接続及び使用方法（MAC）①

Macbook Pro 2019 の最新のMacOS Monterey 12.2.1でこのテストを行っております。

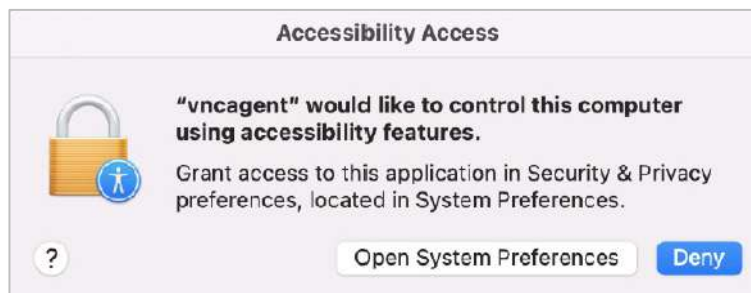
- はじめにスマートAIボード左側面のUSB端子にIdeaShareKeyを挿入して下さい。
アップグレードが始まりますので終わるまでお待ちください。



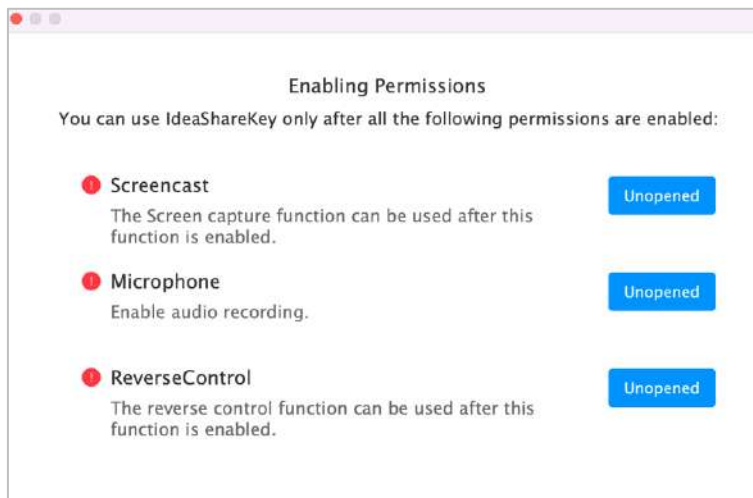
- スマートAIボードの左側面のUSB端子に Idea Share Keyを挿入してください。
アップグレード完了後、
「ペアリングに成功しました」というウィンドウが
スマートAIボードの画面左下に表示されるまで
お待ちください。



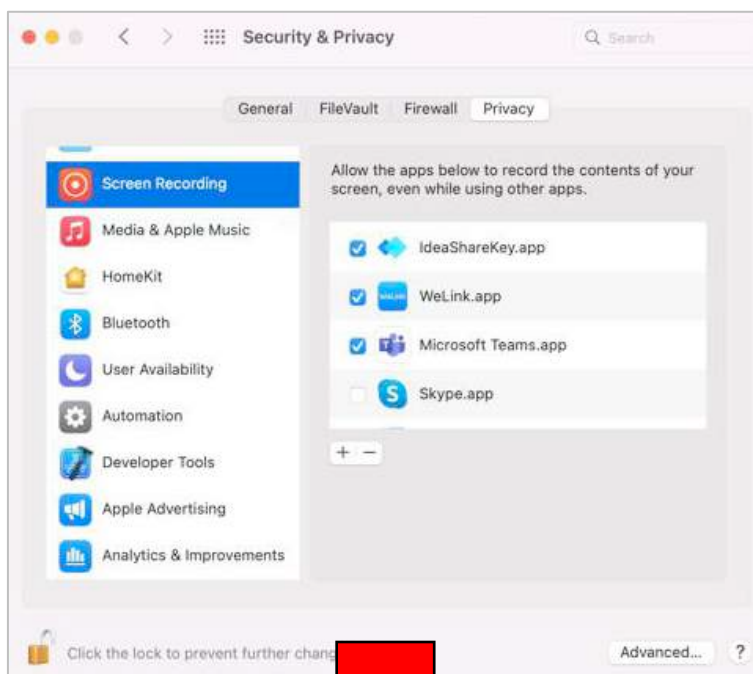
- 上記ペアリング後のIdeaShareKeyを
Mac bookに差し込みます。
- Finderに移動し、Finderの場所の下にある
IdeaShareKeyデバイスを開きます。
- IdeaShareKey.appをクリックしてください。



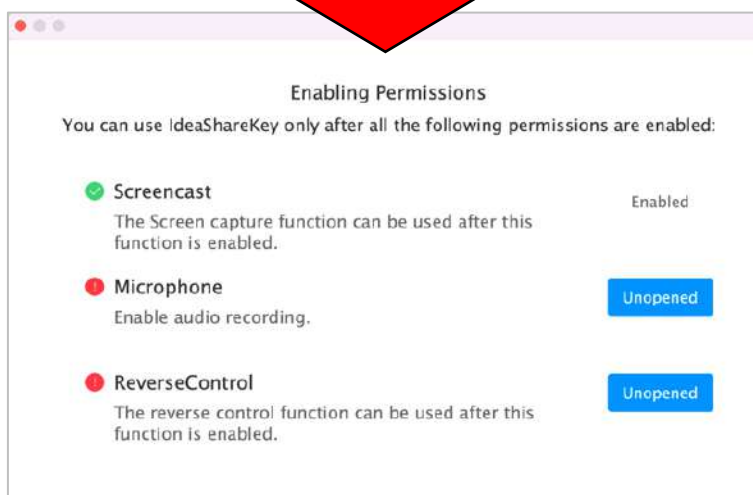
Idea Share Keyの接続及び使用方法（MAC）③



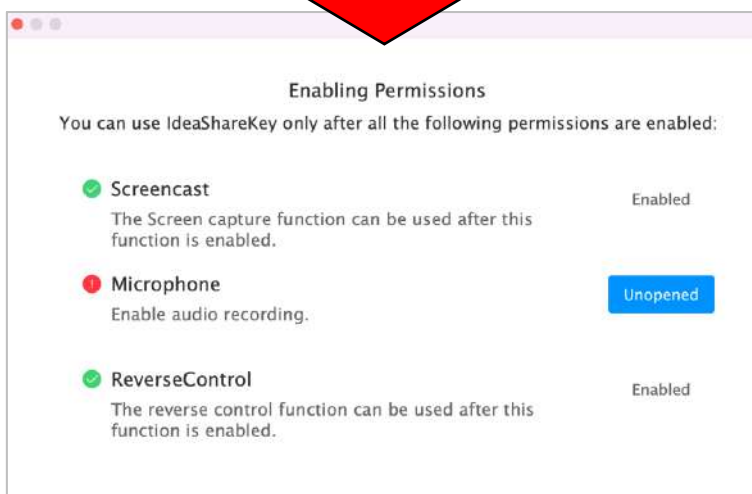
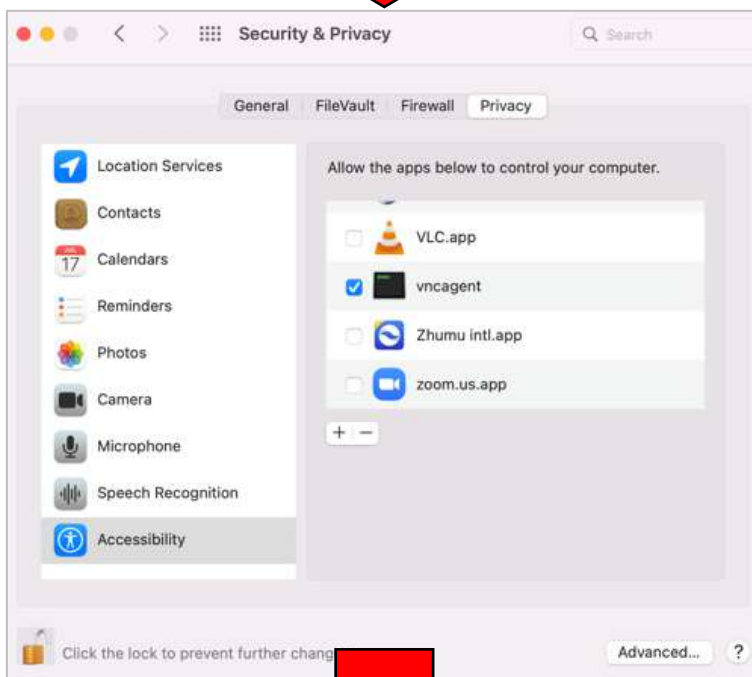
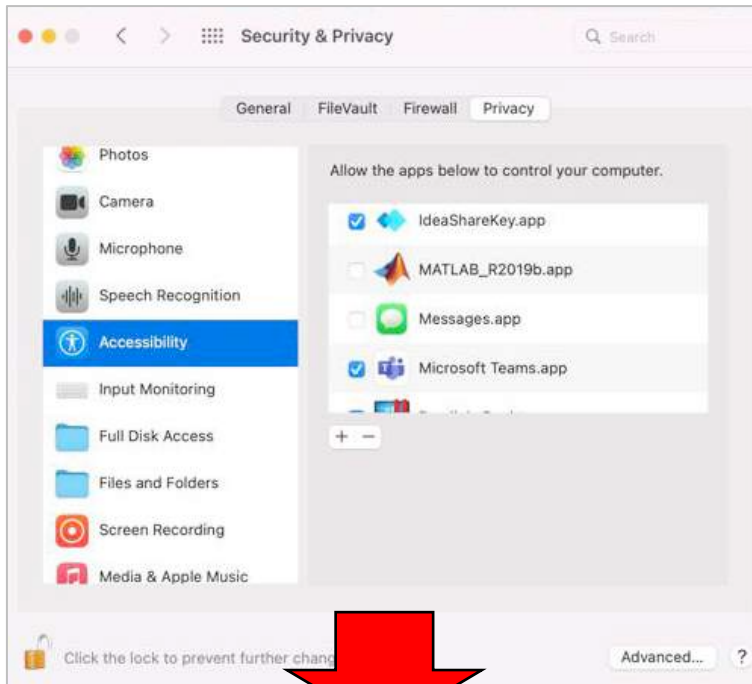
- IdeaShareKeyのインストールは完了ですが、実行するための十分な権限がないと動作しません。以下の図面を参考に権限を付与してください。



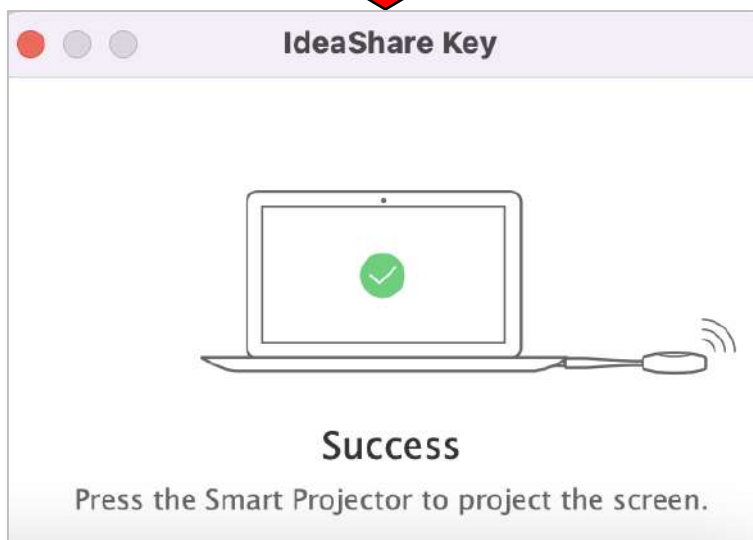
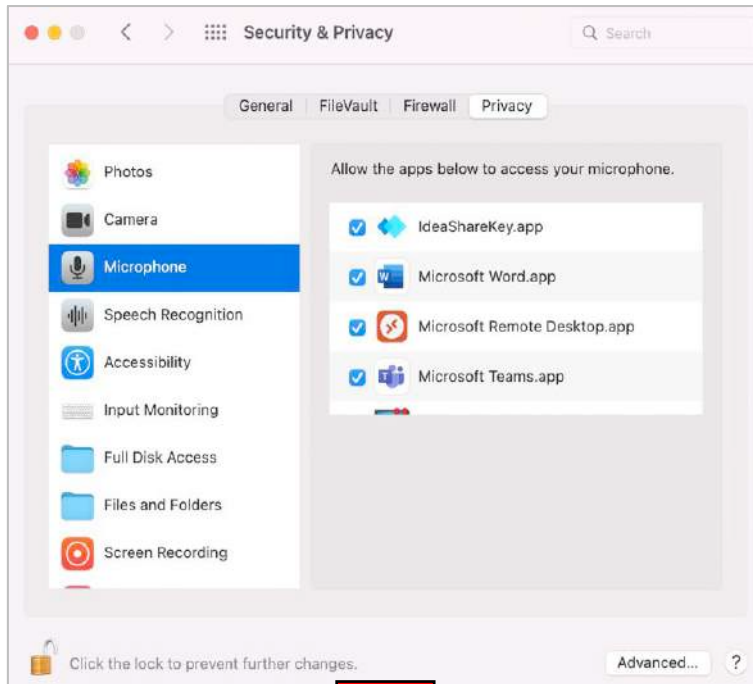
- IdeaShareKeyアプリの画面記録を許可します。



Idea Share Keyの接続及び使用方法（MAC）④



Idea Share Keyの接続及び使用方法（MAC）⑤



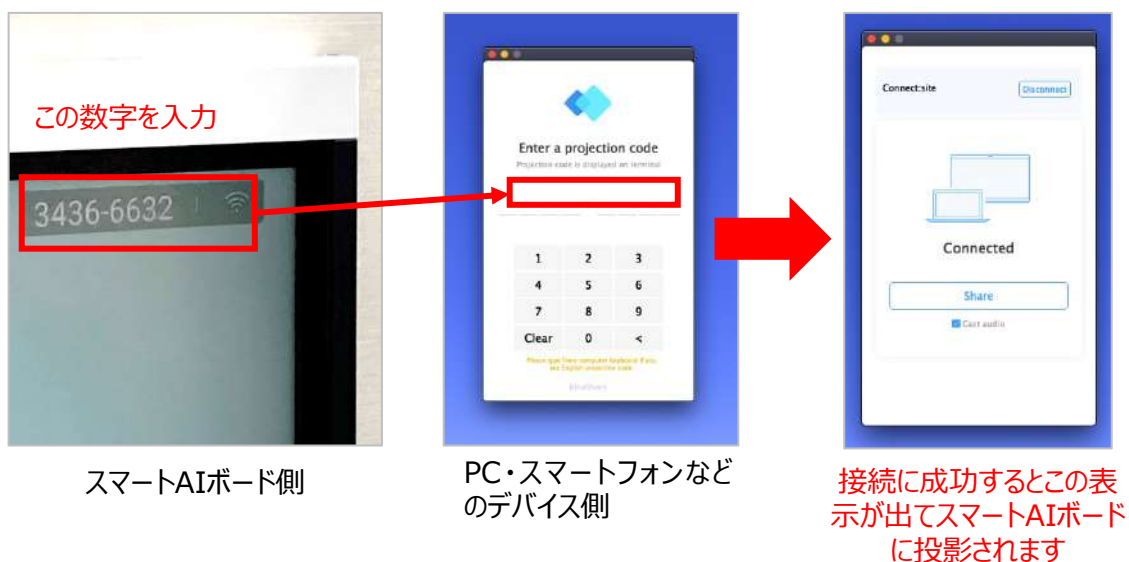
以上でMacbookでのIdeaShareKeyのセットアップが完了となります。

Idea Share アプリのインストール及び使用方法

Idea Shareの機能をインストールしたい端末にIdea Share アプリを弊社HPから入手してください。
(P6参照)

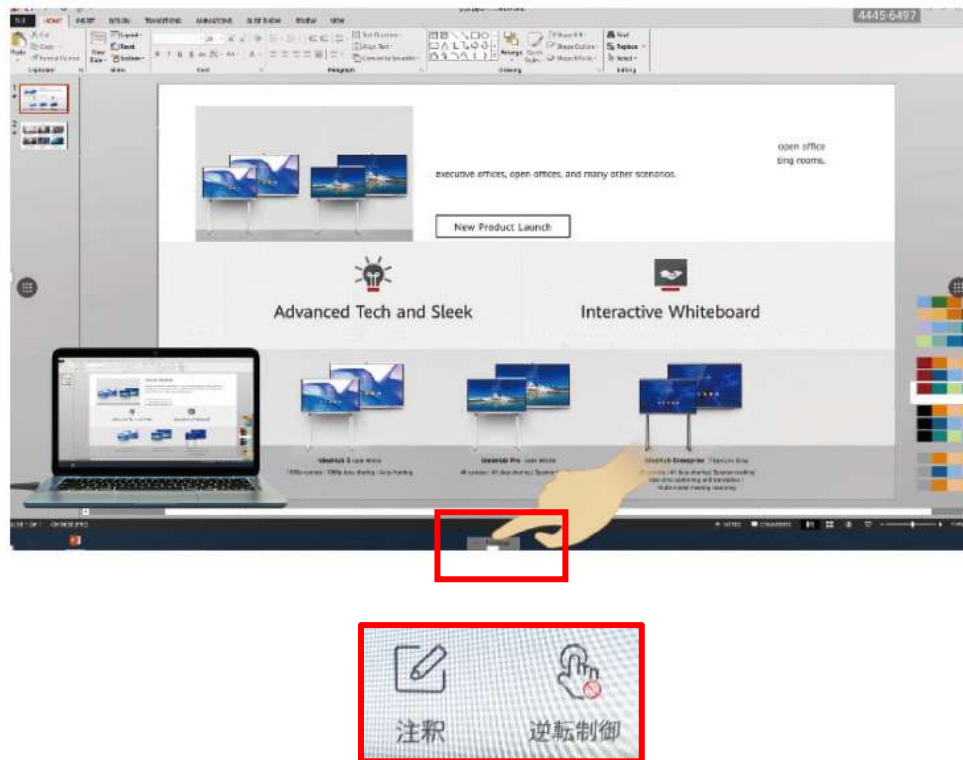
インストールが完了したらIdeaShareのアプリを起動し、スマートAIボード本体画面右上に表示されている8桁のコードを入力してください。

投影の際には、同じネットワークに接続されている必要があります。



Idea Shareの逆転制御

IdeaShareで投影したデバイスはスマートAIボードのツールバーから逆転制御することができます。この機能を利用するとスマートAIボードの側から接続しているデバイスを操作できます。



注釈機能

上記画面の「注釈」をタップしていただくと、表示中の画面に書き込みができます。

各投影方法の対応OSについて

「IdeaShareKey」「IdeaShareアプリ」「HDMI」各々の対応OSは以下を参照ください。

	IdeaShare Key	IdeaShare アプリ	HDMI(有線)
Windows	Windows 7/8/8.1/10 (32ビット/64ビット)	Windows 7/8/8.1/10 (32ビット/64ビット)	出力可能なハードであれば投影可能
Android	×	Android 8.0 から	
IOS	×	IOS 13 から	
Mac	MacOS 10.13.6から	MacOS 10.13.6から	

尚、逆転制御は「Windows」「Mac」のみ対応となります。



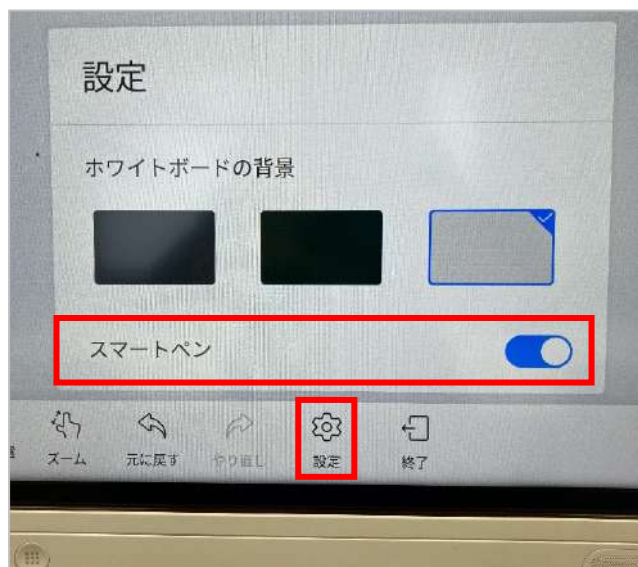
05

インタラクティブホワイトボード

スマートAIボードのホワイトボード機能は自由にアイデアを形にし、会議の議事録をローカルディスクやUSBフラッシュドライブに保存したり、ワンタップで電子メールに送信することができます。

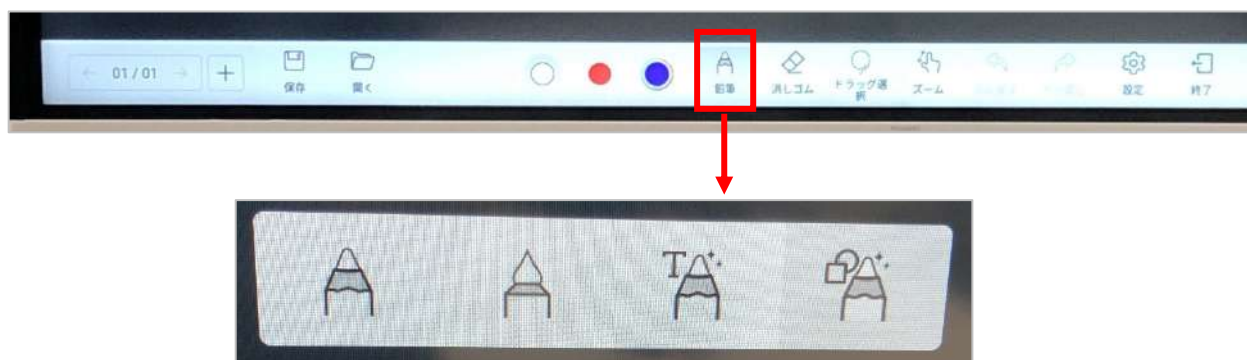
スマートペン

スマートペンを有効にすることで様々な独自の機能を使用できます。



ホワイトボードページの「設定」から「スマートペン」を選択して機能を有効にします。

各種機能



鉛筆

ブラシ

テキスト

チャート

鉛筆：自由に線を描くことができます

ブラシ：筆圧や勢いを再現し筆のように描くことができます

テキスト：文字を書くと、その文字を認識してテキストとして変換します

チャート：図形や線を書くと、その図形をグラフィックとして認識します

スマートAIボード

スマートAIボード



消しゴム：書いた文字を消すことができます。また拳や手のひらで面を作ってタッチすると消しゴムと同じ効果になります。



なげなわ選択：書いたオブジェクトを選択し、移動したり拡大縮小したりすることができます。

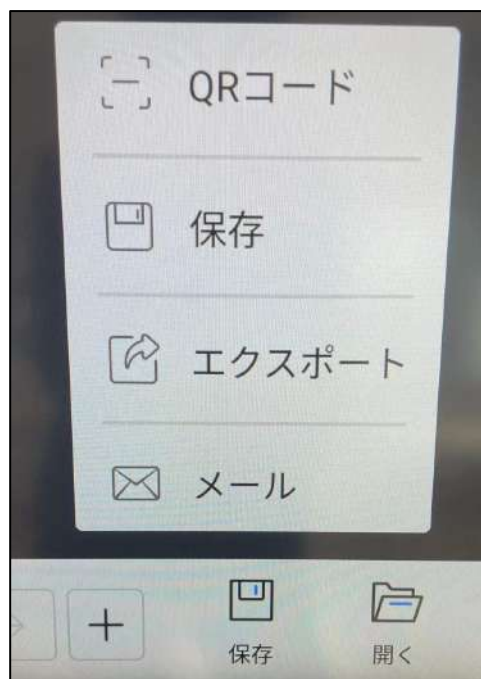


共同編集：二人同時に書き込めるモードです。(通常ペン限定) 一度タップすると右記の機能に変わります。



ズーム：キャンパスを指でピンチイン・ピンチアウトすることで拡大縮小できます。

ホワイトボードの保存と共有



ホワイトボードの内容を保存する際は画面左下の「保存」からご希望の保存方法を選択します。

	QRコード	画面に表示されたQRコードを読み取った端末にPDFで保存します。 (※1)
	保存	編集可能な形式 (c w b) で本体フォルダに保存します。
	エクスポート	PDF形式で本体フォルダ、またはUSBメモリに保存します。
	メール	入力したメールアドレス宛にPDFを添付したメールにて送信します。 (※2)

(※1)
条件としてスマートAIボードのAndroid側がつながっているWi-Fiと同一環境、または本体のホットスポットに端末側を接続する必要が御座います。

(※2)
事前にスマートAIボード本体の設定からメールアドレスを登録する必要が御座います。
設定をしていない場合は「メール」の項目自体が表示されません。
(メールアドレスの設定方法はP36～の手順を参照ください)

メールアドレス（g-mail）の設定方法

本紙ではg-mailでの設定を記載しておりますが、別のメール設定も可能です。

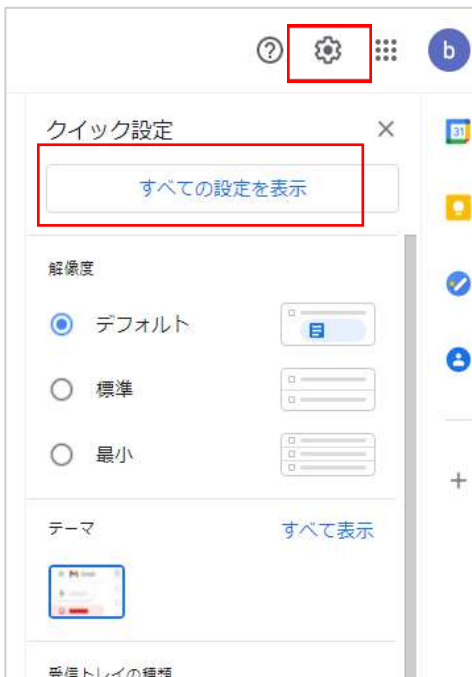
1. IMAPを有効にする



【1-A】 Googleへログインをしアカウントを作成します。

画面の案内に従いアカウントを登録します。

【1-B】 作成したアカウントでログインをし、Googleホーム画面の右上から「Gmail」選択します。



【1-C】 Gmailのホーム画面へ進んだら、右上の歯車マークから設定を開き、「すべての設定を表示」を選択します。

ポート フィルタとブロック中のアドレス **メール転送と POP/IMAP** アドオン チャットと Meet

転送先アドレスを追加

ヒント: フィルタを作成し、特定のメールだけを転送することもできます。

1. ステータス: POP 無効

☒ すべてのメールで POP を有効にする

☐ 今後受信するメールで POP を有効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを受信トレイに残す ▼

3. メール クライアントの設定 (例: Outlook、Eudora、Netscape Mail)

[設定手順](#)

ステータス: IMAP 有効

☒ IMAP を有効にする

☐ IMAP を無効にする

IMAP のメールを削除するようマークを付けた場合:

☒ 自動消去をオン - 直ちにサーバーを更新する (デフォルト)

☐ 自動消去をオフ - クライアントサイドでサーバーを更新するのを待機する

最後に表示された IMAP フォルダからメールを削除/消去するようマークを付けた場合:

☒ メールをアーカイブする (デフォルト)

☐ メッセージをゴミ箱に移動

☐ メールを今すぐ完全に削除する

フォルダ サイズの制限

☒ IMAP フォルダのメールの数を制限しない (デフォルト)

☐ IMAP フォルダ内のメッセージ数をこの件数に制限する 1,000 ▼

メール クライアントの設定 (例: Outlook、Thunderbird、iPhone)

[設定手順](#)

変更を保存 キャンセル

【1-D】 上部「メール転送とPOP/IMAP」を選択し、ステータス項目の「IMAPを有効にする」を選択し保存します。

2. 認証コードを取得



【2-A】 再度Googleのホームへ戻り、右上から
「Googleアカウントを管理」を選択します。



【2-B】 左部セキュリティより「安全性の
低いアプリのアクセス」をオン
にします。
画面の案内に従い有効にします。



【2-C】同様にセキュリティから「Googleへのログイン」⇒「2段階認証プロセス」をオンにします。



【2-D】左図の画面が出たら
「使ってみる」をクリックします。



Google

board smart

smartaiboard@gmail.com ▼

続行するには、まず本人確認を行ってください

パスワードを入力

☐ パスワードを表示します

パスワードをお忘れの場合

次へ

【2-E】 Googleアカウントの情報入力の指示が出ますので
最初に設定した内容で入力します。



← 2段階認証プロセス

電話番号の設定

使用する電話番号を選択してください。

▼

Googleはこの番号をアカウントのセキュリティ保護にのみ使用します。
Google Voice 番号は使用しないでください。
データ通信料がかかる場合があります。

コードの取得方法

☒ テキストメッセージ ☐ 音声通話

他のオプションを表示

手順 1 / 3

次へ

【2-F】 当該アカウントの登録時に設定した
電話番号を入力します。

← 2段階認証プロセス



利用できるかの確認

Google から 070-7600-4200 に確認コードのテキストメッセージが送信されました。

コードの入力

受け取れなかった場合、再送信

戻る 手順 2 / 3 次へ

【2-G】 2-Fで入力した電話番号へコードが送信されるので入力します。

← 2段階認証プロセス



確認が完了しました。2段階認証プロセスを有効にしますか？

2段階認証プロセスの仕組みは以上です。お使いの Google アカウント smartboard@gmail.com で 2段階認証プロセスを有効にしますか？

手順 3 / 3

有効にする

【2-H】 左図の確認画面が出たら有効にするを選択します。

Google へのログイン

パスワード: 前回の記憶: 17:54 >

2段階認証プロセス ☒ オン >

アプリパスワード なし >

【2-I】セキュリティ画面へ戻り、「Googleへのログイン」
⇒「アプリパスワード」を選択します。

← アプリパスワード

アプリパスワードを使用すると、2段階認証プロセスに対応していないデバイス上のアプリから Google アカウントにログインできるようになります。このパスワードは一度入力すれば、以降は覚えておく必要はありません。 [詳細](#)

アプリパスワードがありません。

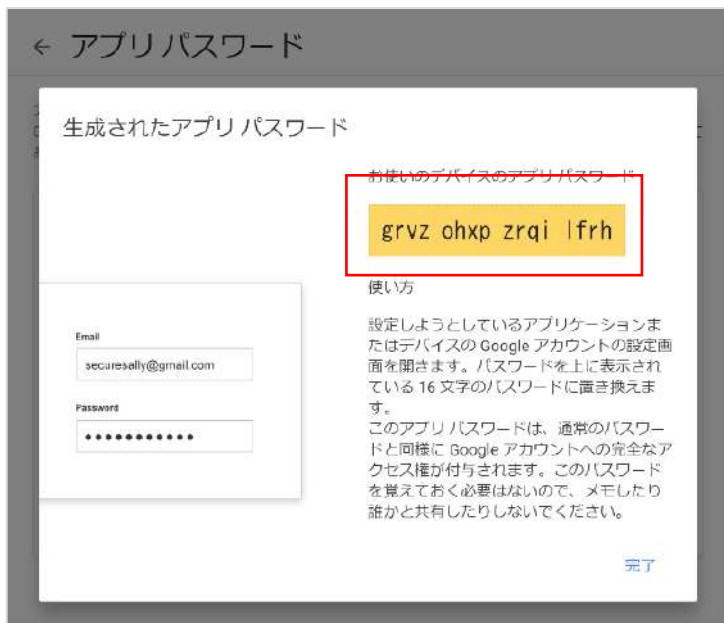
アプリパスワードを生成するアプリとデバイスを選択してください。

アプリを選択 ▼ デバイスを選択 ▼

生成

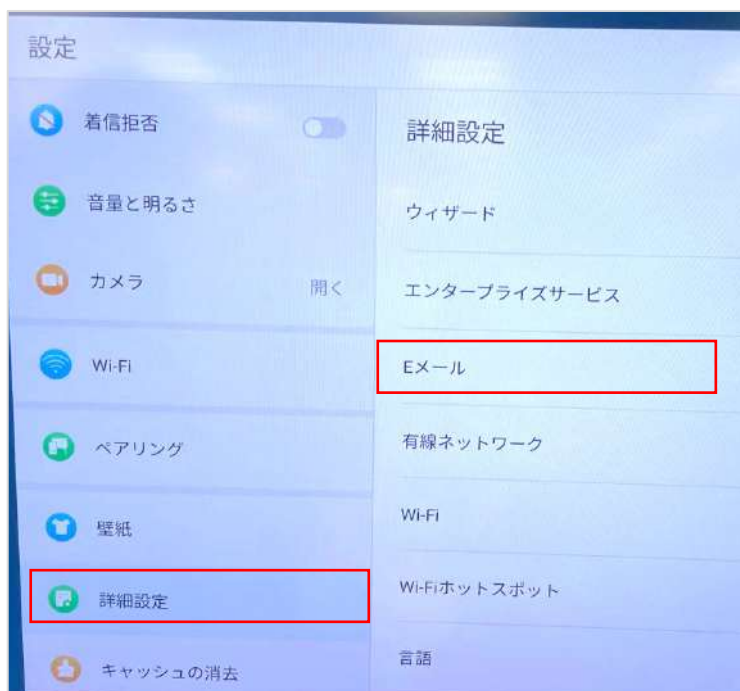
iPhone
iPad
BlackBerry
Mac
Windows Phone
Windows パソコン
その他(名前を入力)

【2-J】「デバイスを選択」⇒「その他(名前を入力)」を選択し、
コードを生成します。



【2-K】 16桁のコードが表示されます。

そのまま2-Lの本体操作へ移ります。



【2-L】 本体右下の「設定」⇒「詳細設定」⇒「Eメール」を選択します。

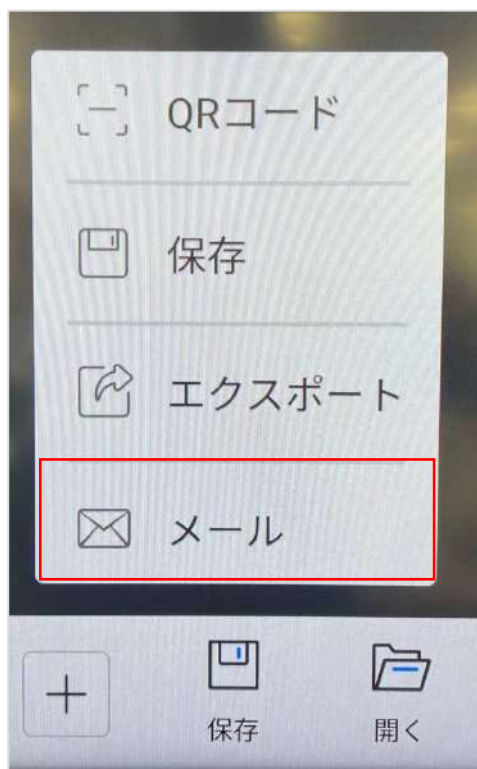


【2-M】「Gmail」を選択します。

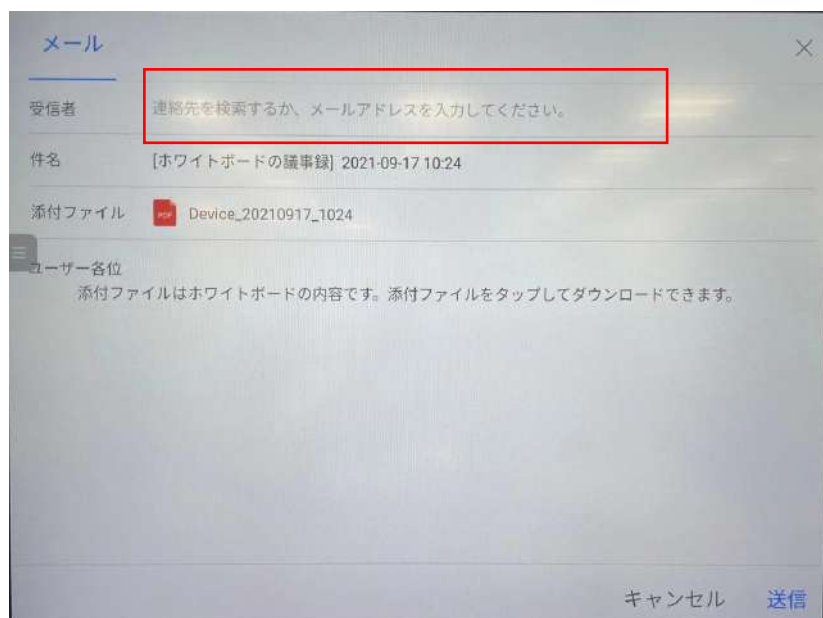


【2-N】 設定したアドレスを入力し、2-Kで表示された16桁のコードを入力し、「保存」します。

3. メールで送信する



【3-A】 本体のホワイトボード機能で書き込んだ内容を簡単にメールで送ることが可能です。
左下の「保存」⇒「メール」を選択します。



【3-B】 左図の表示が出たら通常のメール同様に送り先のアドレスを入力し送信します。

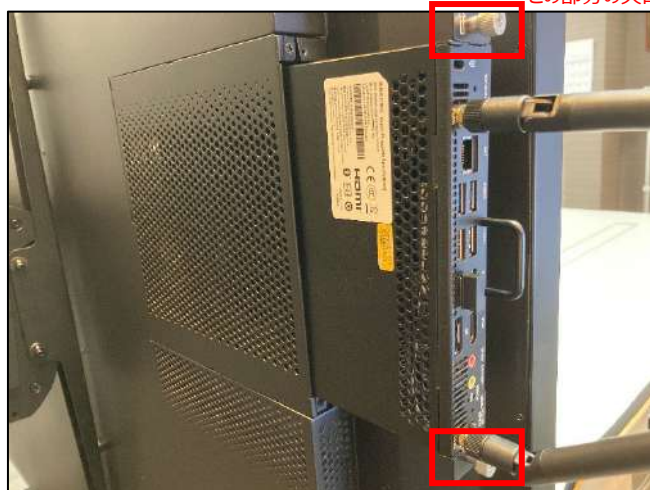


06

Windowsの設定

スマートAIボードは、さまざまなニーズを満たすためにAndroidとWindowsの両方のシステムをサポートし、ユーザーにより多くの可能性を提供します。

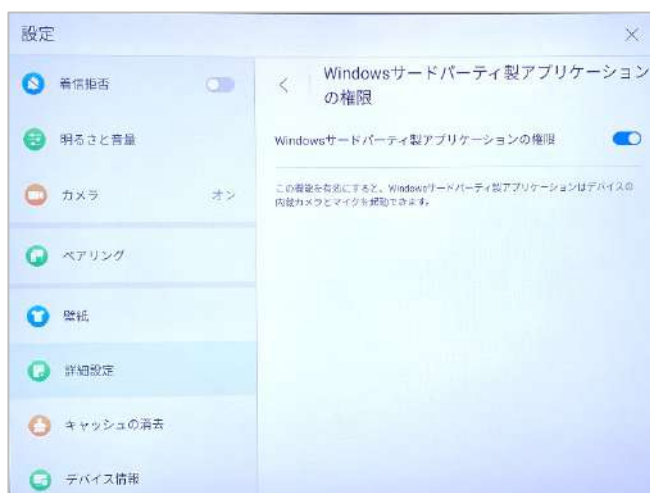
Windowsマシンの取り付け



この部分の矢印で上側を確認

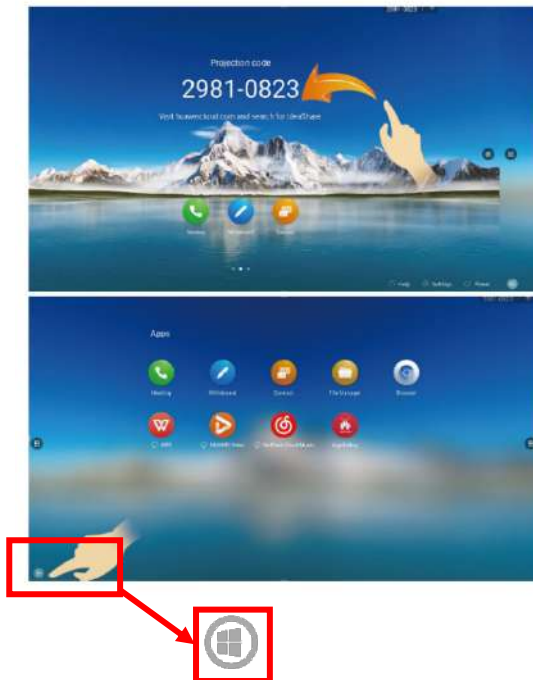
写真の様にスマートAIボード背面上部右側に差し込み、カチッという音を確認したら上下二箇所のネジを手で止めます。その後windowsの設定はP49以降の指示に従って設定してください。
(ネジを止める際は押し込みながら)

Windows用サードパーティソフトウェアへの権限付与



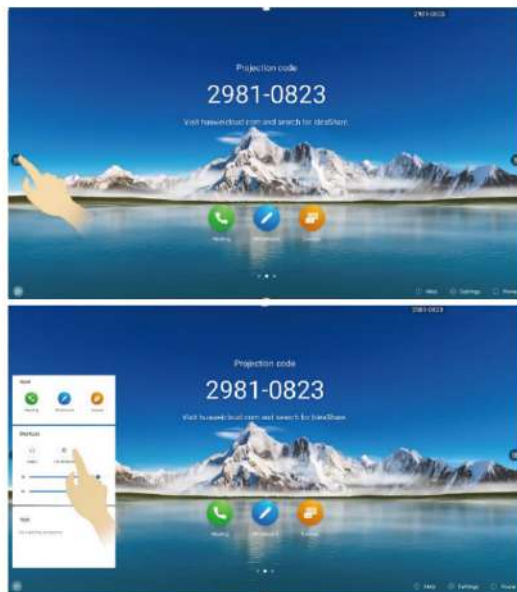
スマートAIボードホーム画面右下の「設定」→「詳細設定」→「Windows サードパーティのアプリケーションの権限」を選択します。
「Windows サードパーティのアプリケーションの権限」を有効にします。
この機能が有効になっている場合、サードパーティ製の Windows アプリケーションで、内蔵カメラとマイクを呼び出すことができます。

Windowsへの切り替え



方法 1

左にスワイプすると、Android アプリケーションインターフェイスが表示されます。左下隅にあるWindowsのアイコンを タップします。



方法 2

左側の [Windows 用の設定] > タップします。



Androidへの復帰

スマートAIボード下部中央のホームボタンを押すと、Android (HOME) 画面に戻ります。

Windowsの初期設定

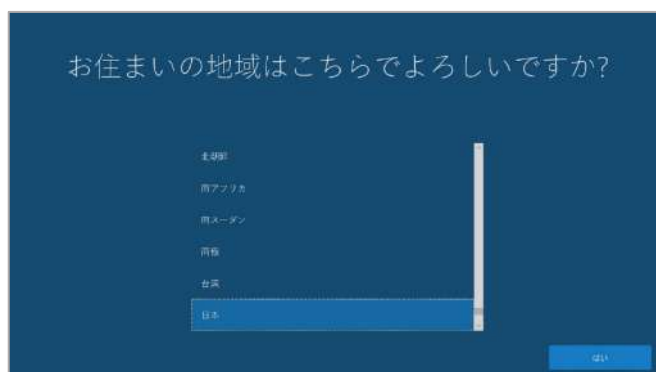
画面案内に従って入力を進めてください。



手順1

言語を設定します。

希望する言語を選択してください。



手順2

地域を選択します。

スクロールしご利用頂き地域を選択してください。



手順3

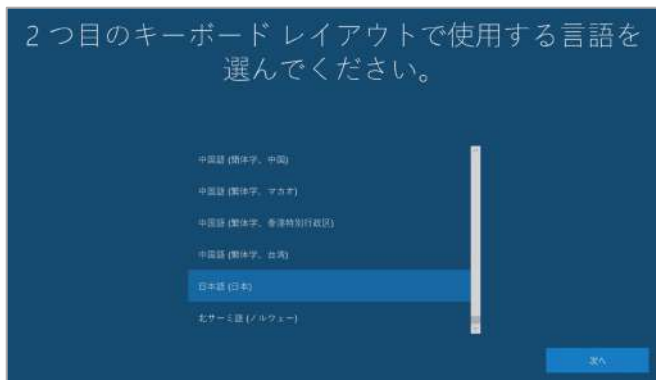
キーボードレイアウトの確認画面が表示されます。

案内に従い「はい」を選択してください。



手順4

左図が表示されたら「レイアウトの追加」を選択してください。



手順5

追加する言語で「日本語」を選択してください。



手順6

ネットワークを接続します。

LANケーブルまたはWi-Fiに接続してください。

※Windows OPSに付属のアンテナが

付いていることを確認してください。

ついていない場合Wi-Fiの受信が弱まります。



手順7

セットアップの実行が完了したら左図が表示されます。

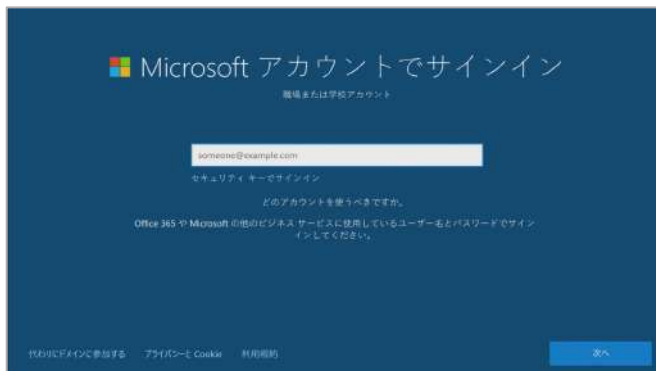
左下の「今はスキップ」を選択してください。



手順8

使用許諾契約が表示されます。

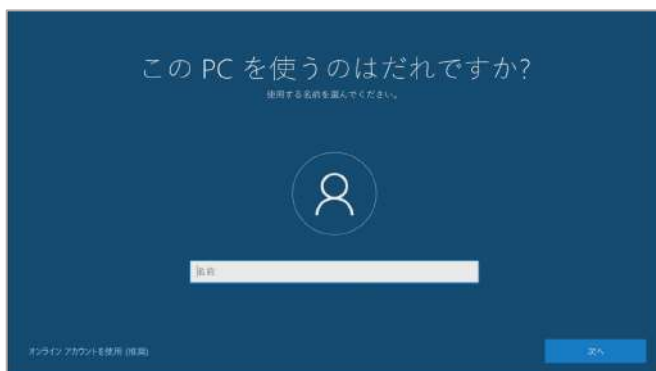
「同意」を選択してください。



手順9

Microsoftアカウントのサインイン画面が表示されます。

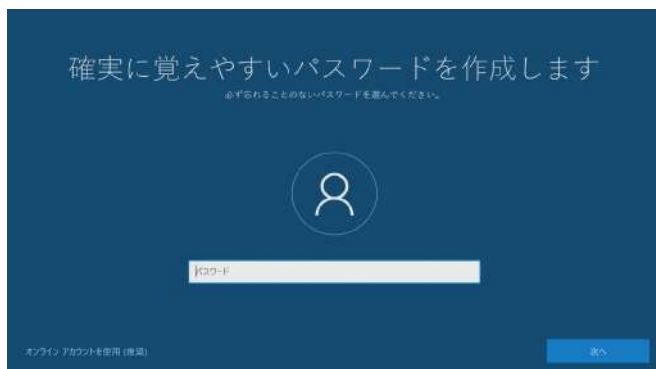
ご希望のアカウントでサインイン頂くか、左下の「代わりにドメインで参加する」を選択してください。



手順10

ユーザー名を入力します。

希望するユーザー名を入力してください。



手順11

次にパスワードを選択します。

希望するパスワードを入力し「次へ」を選択してください。

※パスワードを入力せずに次へ進むとスキップ出来ます。



手順12

セキュリティの質問を3つ設定します。

左図赤枠部分をタッチして質問内容を決めます。

希望する答えを入力してください。

※手順11でスキップした場合は表示されません。



手順13

プライバシー設定が表示されます。

最初は全て左図の様に「オン」になっておりますが、

任意で切り替えて同意を押してください。



手順14

左図画面が表示されます。

ここでは「今は実行しない」を選択してください。

以上でセットアップは完了です。
次ページ以降の手順で引き続き設定進めてください。

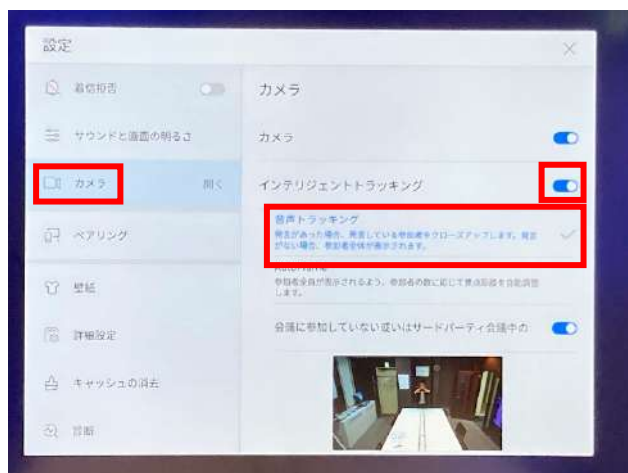


07

カメラの設定

スマートAIボードのカメラは、Zoom、Teams、Webexなどのサードパーティの会議ソフトウェアをサポートしています。
さらに、これらのアプリケーションに合わせた機能によって完璧な会議体験を実現します。

音声トラッキング



設定から「カメラ」を選択して、「インテリジェントトラッキング」を有効にします。その中から「音声トラッキング」を選択します。



音声トラッキング:

スマートAIボードは、音声トラッキングと顔検出のアルゴリズムを使用して、音源を検出して見つけ、スピーカーのクローズアップ画像を自動的に表示し、スピーカーを画像の中央に保ちます。



音声トラッキングとオートフレームを同時に有効にすることはできません。

※カメラに関する機能を有効にすると、通信環境によっては遅延が生じる可能性があります。
※リモート時のカメラの画質はアプリ側が制限をかける場合があります。

Auto Frame



「設定」から「カメラ」を選択し、
「音声トラッキング」を有効にして、
「オートフレーム」をタップします。



Auto Frame:

スマートAIボードは出席者の数と位置に基づいてカメラを自動的に調整することで、最適なパノラマビューを表示します。

音声トラッキングとオートフレームを同時に有効にすることはできません。

※カメラに関する機能を有効にすると、通信環境によっては遅延が生じる可能性があります。
※リモート時のカメラの画質はアプリ側が制限をかける場合があります。

ノイズキャンセリング



「設定」から「詳細設定」→「音響バッフル」を選択。「音響バッフル」を有効にして、「集音範囲」を選択します。

音響バッフルは自動的にサウンドピックアップ範囲外から音を遮蔽し、範囲内のスピーカーの声のみを相手側に届け、バックグラウンドノイズからの干渉を避けます。



シナリオ 1

Aの部屋の人がバッフルゾーン内で話しているとき、Bの部屋では問題なくその声を聞き取ることができます。



シナリオ 2

Aの部屋のバッフルゾーンの外で誰かが話していても、Bの部屋の人々には聞こえません。

※カメラに関する機能を有効にすると、通信環境によっては遅延が生じる可能性があります。
※リモート時のカメラの画質はアプリ側が制限をかける場合があります。

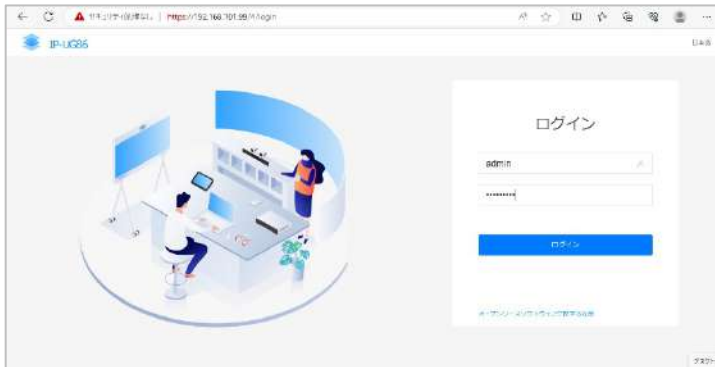


08

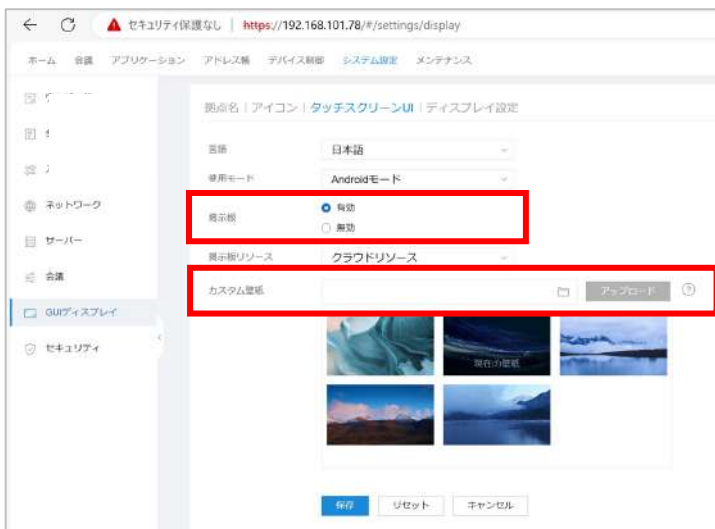
背景・ウェルカムボードの設定

スマートAIボードのホームページは自由に差し替えることができます。
また、ウェルカムボードを自由に設定してゲストを迎える準備ができます。

壁紙設定



- ブラウザを開きログインします
(02.ファームウェアアップデートを参照)



- 「システム設定」→「GUIディスプレイ」
→「タッチスクリーンUI」の順番で選択してください

- 左図画面が表示されるので、赤枠部分の「掲示板」を有効にし、「カスタム壁紙」の  をクリックして希望する画像を選択し「アップロード」を押してください

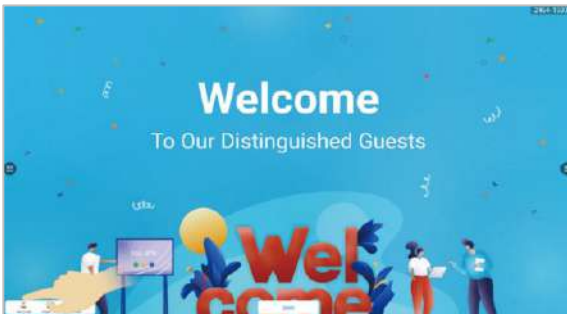


- サポートされる壁紙は一つだけです。
新しい壁紙をアップすると以前アップした
画像は消え、自動的に置き換えられます。
- 壁紙の解像度は3920×2160ピクセルです。

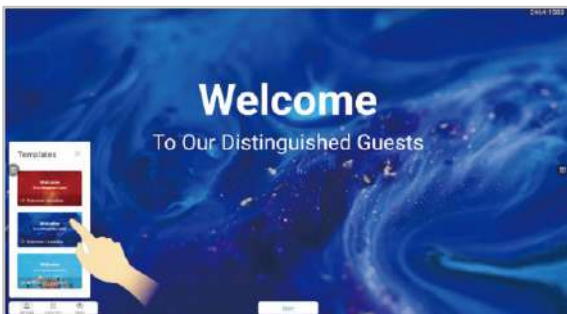
ウェルカムページのカスタマイズ



- 1、ホームページを右へスワイプすると
ウェルカムページの画面に切り替わります



- 2、左下隅にある「テンプレート」をタップして、
必要に応じてレイアウトを変更します



- 3、3つのテンプレートから選択し、ウェルカムページの
内容とフォントをカスタマイズします



- 4、テンプレートの編集が終了したら「開始」を
タップしてページを表示します。
編集したテンプレートを初期状態に戻すには
「リセット」をタップします。



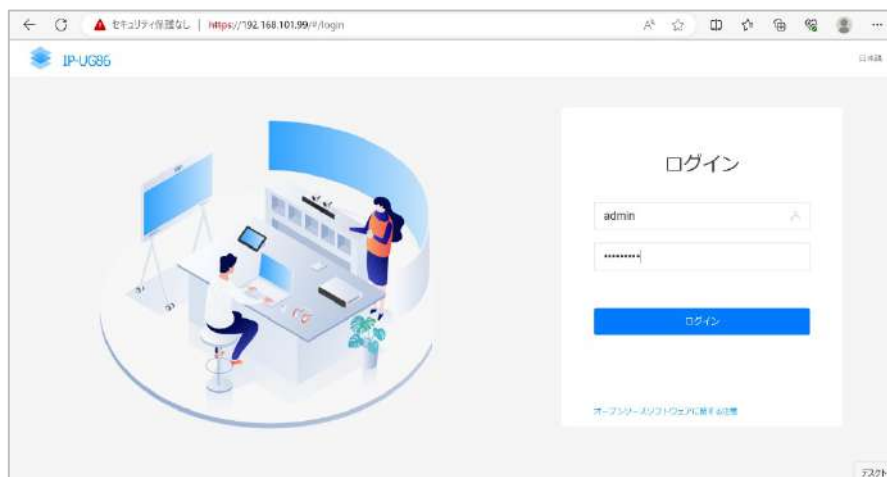
09

詳細な設定

Windows PCを使ってスマートAIボードの詳細な設定を行うことができます。

セキュリティ設定

スマートAIボード画面上の「設定」画面内にある「詳細設定」を開く際にパスワード入力の要求をする事が可能です。



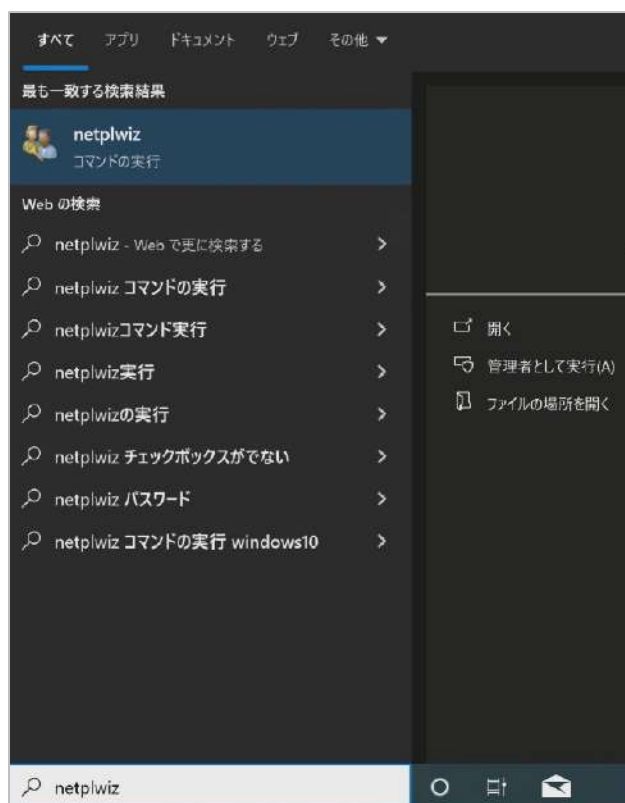
- Web管理画面へログインします。
(P9～の手順を参照ください)



- システム設定→「セキュリティ」→
「詳細設定パスワード」に希望する
パスワードを設定し「保存」してください。

Windows切り替え時のパスワード入力削除

Windows立ち上げ時のパスワード入力を削除する事が出来ます。(※1)

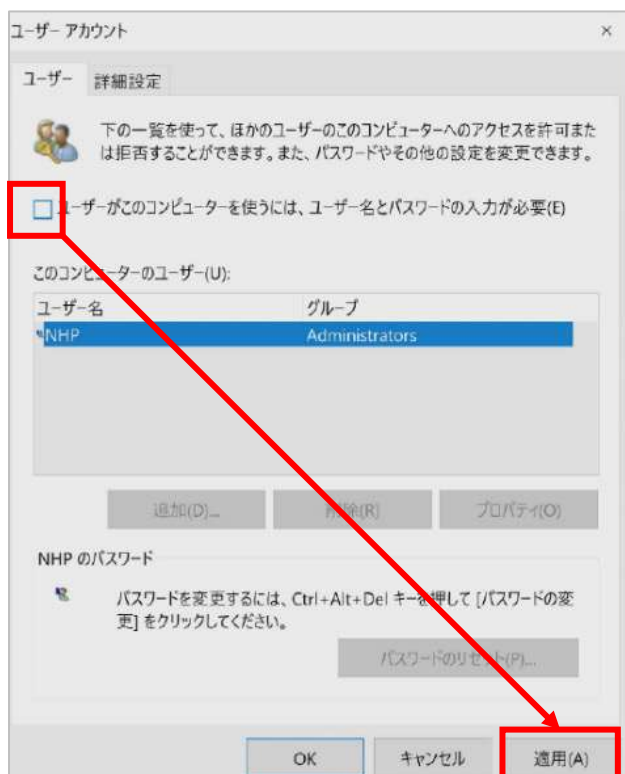


手順1

Windowsホーム画面にて左下検索欄より「netplwiz」と入力します。

手順2

左図の項目が出ますので選択します。



手順3

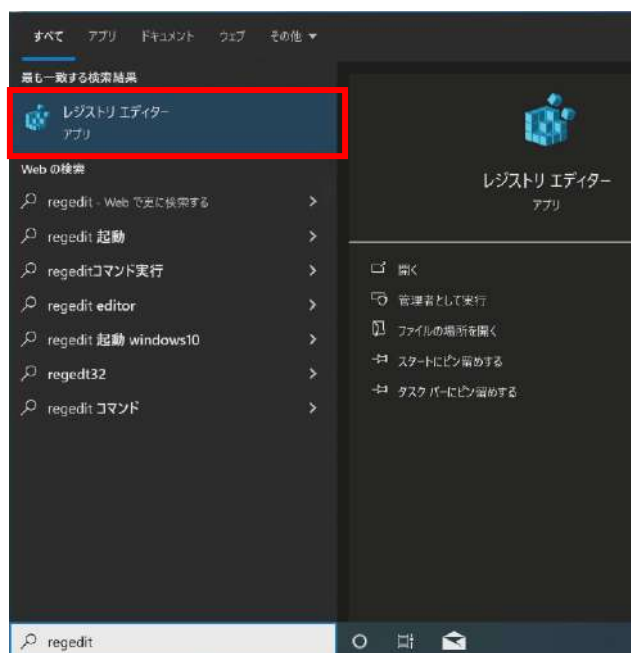
続いて、「ユーザー」のチェック項目を外し、「適用」を押せば設定完了です。(※2)
この際にパスワードの入力が求められます。

(※1) スリープ時からの立ち上げ時のみパスワード入力を求められる場合がございます。

(※2) チェック項目が表示されない場合がございます。

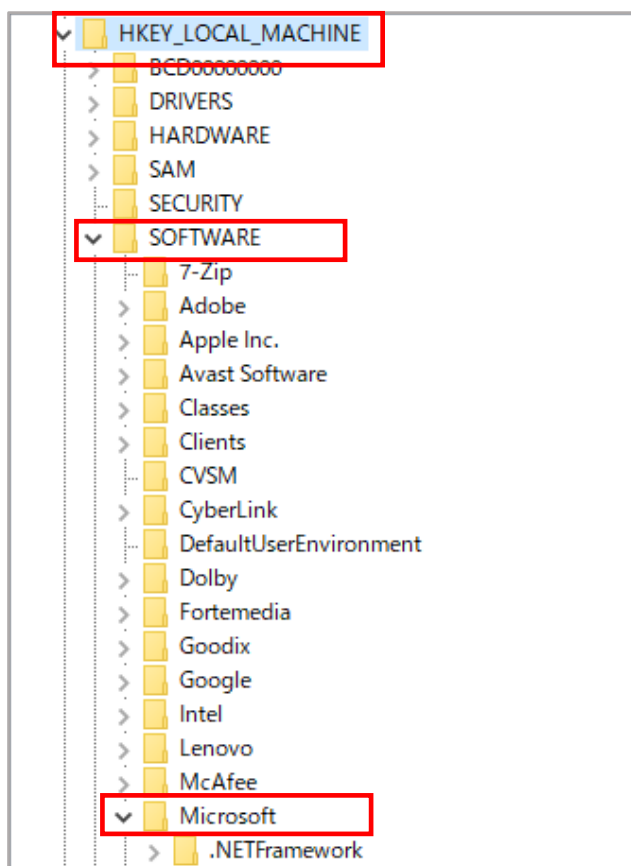
その際は次ページの手順を行ってください。

「netplwiz」を実行した際にチェック項目が表示されない場合以下の手順を行ってください。



手順1

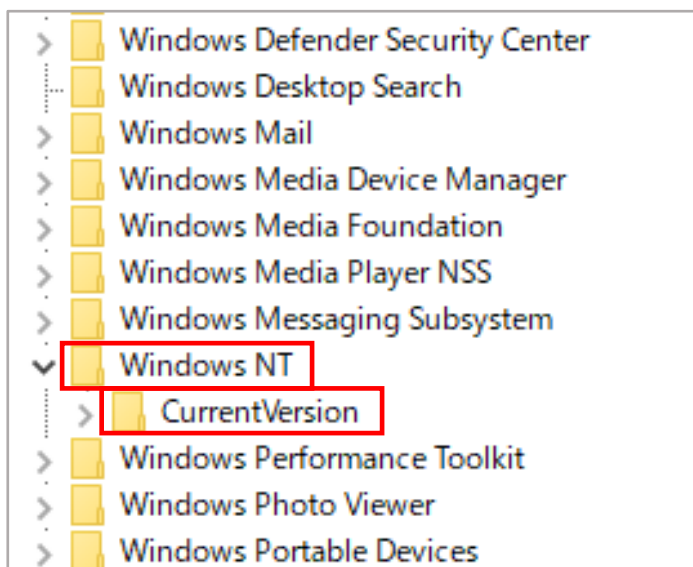
Windowsホーム画面にて左下検索欄より「regedit」と「レジストリエディクター」を開きます。



手順2

以下の順番でフォルダを展開します。

- 1.「HKEY_LOKAL_MACHINE」
- 2.「SOFTWARE」
- 3.「Microsoft」



手順3

手順2で展開した「Microsoft」内を下へスクロールし、以下の順番で展開します。

4.「Windows NT」

5.「CurrentVersion」



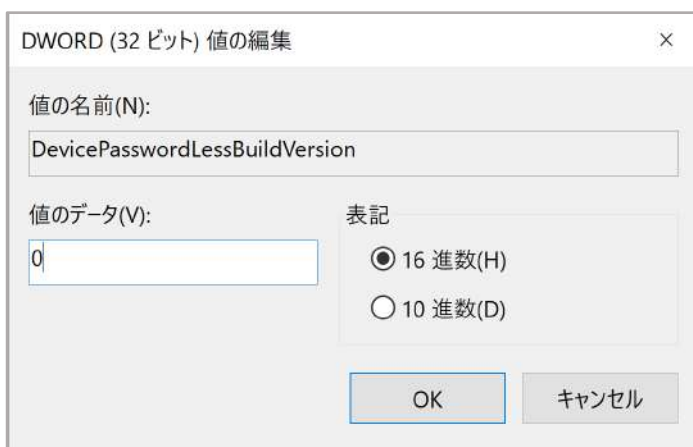
手順4

6.「PasswordLess」

7.「Device」

を展開後、左図の様に表示されるため

「Device Password Less Build Version」を開きます。



手順5

左図画面が表示されますので

「値のデータ」を「0」に変更しOKを選択します。

※この時にPC起動時のパスワードの確認画面が表示されますので、案内に従い入力してください。

P62で表示されていなかったチェック項目が表示されるので、再度P62の手順に戻ります。

Androidアプリの追加

Android側でアプリをインストールする際は、APKpureからインストールします。
XAPKファイルは専用インストーラー「XAPK Installer」がないと展開できないため、
先立てて「XAPK Installer」からインストールしてください。※詳細はP67を参照ください。

インターネット接続

Wi-Fiの接続はOSごとに接続設定が必要になります。
従って、Wi-Fiで運用される場合はAndroidの設定画面から、
Windowsの画面から2回必要です。

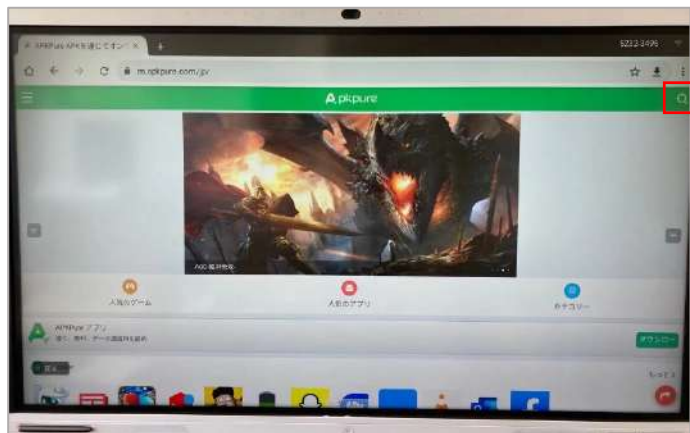
※有線インターネットをご利用頂く場合はAndroid（側面下部）の差込口に接続すれば
Android、windowsともに接続可能です。



10

Androidアプリのインストール/運用方法

Androidアプリインストール



1. 「APK Pure」にてアプリのインストールを行います。インターネットで検索してください。

2. まず初めに「XAPK Installer」をインストールします。左図右上の検索マークで「XAPK Installer」と入力してください。



3. 検索後、左図画面でダウンロードを押してください。

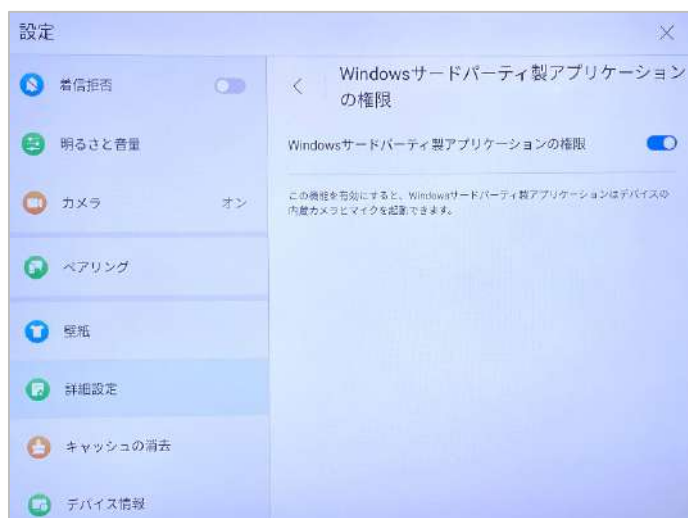


4. 画面下部に左図のような案内が出ますので「OK」を押し、インストールが完了となります。



5. 同様の手順で他のアプリをインストールしてください。尚、インストールしたアプリはスマートAIボードホーム画面右に表示されます。

Androidアプリ運用



1. アプリに権限付与しなければ、一部機能が使用できません。下記手順にて設定下さい。

2. 画面右下の「設定」→「詳細設定」→「Windowsサードパーティ製アプリケーションの権限」を選択し、ONにしてください。



3. 続けて、同ページ内の「アプリケーションの管理」を選択します。

4. 「権限の管理」をONにし、「アプリケーションの権限」をタップします。



5. アプリごとに権限を付与します。
「起動時に実行」以外をONにし作業完了です。



11

FAQ

Q. 「会議」というホームのアイコンが使えません。

A. 申し訳ございません。こちらのアプリは使用できません。

Q. Idea Shareアプリで投影ができません。

A. 同一Wi-Fi環境で再度お試しください。

同一環境でも出来ない場合は、Wi-Fiのセキュリティ設定をご確認ください。

Q. 逆転制御中にスマートAIボード上からファイルの編集は出来ますか？

A. 可能です。

Q. 液晶の清掃はどのようにすればいいですか？

A. 一般の液晶用クリーニングスプレーとクリーニングクロスをご使用ください。またアルコールを使う際は70%以下の濃度のものを直接液晶に噴射するのではなくクロスに塗布してから自己責任で行ってください。

Q. 日本時間を選択済みなのに、スマートAIボード本体の時間がずれています。

A. WEB管理画面から設定を行ってください。

詳細は当マニュアル18Pをご参照ください。

スマートAIボードスペック表

	モデル	スマートAIボード Pro	
	サイズ	65インチ	86インチ
システム	CPU	Dual-chip 4-core 1.5GHz + 4-core 1.8GHz	
	RAM	4GB + 8GB	
	フラッシュメモリー	64GB	
ディスプレイ	スクリーンタイプ	Edge-LED	Direct-LED
	解像度	4K (3840 × 2160)	
	最大表示色	8bit + FRC	
	視野角	178°	
	リフレッシュレート	60Hz	
	マルチタッチ	20 点マルチタッチ操作	
	アンチグレア	○	
	輝度自動調整	○	
カメラ	解像度	4K30	
	オートボイストラッキング	○	
	オートフレーミング	○	
	広角レンズ	80°	
スピーカー	ズーム	2 倍デジタルズーム	
	出力	17W + 17W	
	音域	100Hz ~ 22KHz	
	内蔵数	4	
マイク	集音距離	8m	
	集音角度	180°	
	内蔵数	12	
電源	使用電源	100V ~ 240V、50/60Hz	
	消費電力	350W	450W
重量とサイズ	本体サイズ L×H×D(mm)	1492 × 931 × 71	1963 × 1195 × 95
	梱包サイズ L×H×D(mm)	1720 × 1114 × 246	2090 × 1411 × 336
	本体重量(kg)	50	90
	梱包重量(kg)	63	110
使用環境	温度	0°C ~ 40°C	
	湿度	5% ~ 95% (結露なきこと)	
	高度	5,000 メートル以下	

Windowsモジュール	i5	i7
CPU	Intel Core i5-8500	Intel Core i7-8700
OS	Windows10	
メモリー	8GB SO-DIMM DDR4	16GB SO-DIMM DDR4
ハードディスク	M.2 2280 128GB SSD	M.2 2280 256GB SSD